新京日日新聞
夕刊
七月二十一日
本紙一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一
電話 編輯局專用(3)三三三〇 營業局專用(3)三三三〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本　印刷人 水鳥内之介

來京の佛經濟使節 張外相と第一回會談
廿五日まで滯京打合せの上 歸國政府と重要協議

滿佛經濟提携に一大エポツクを作るべき重大使命を有する滿佛企業組合極東駐在代表ルユシエン・メルレ氏は同組合駐滿代表部理事伊東義節氏同伴二十一日午前八時六十分新京驛着列車で來京直ちにヤマトホテルに入つた、同氏等は二十五日まで新京に滯在關東軍、滿洲國首腦部と滿佛經濟提携に關する各般の具體的打合せを遂げフランス本國に歸りフランス政府と充分なる折衝を行ふ筈であるが二十一日はホテルに少憩後直ちに關東軍司令部に植田大使を訪ひ來滿の挨拶を述べたる後張國務總理を國務院に訪ひ同十一時外交部に張外交部大臣を訪問して植田大使に述べたると同樣の挨拶を述べ次で矢野政務司長、筒井宣化司長、三城商政科長等外交部首腦部と滿佛通商關係設定に關する第一回顏合せを行つた

"希望の達成は困難でなからう" 張總理と會見、メルレ氏語る

メルレ、張總理兩氏會見において同席上メルレ氏は

三年前滿洲を訪問し佛滿通商關係の樹立に努力したが機が熟さなかつたものか、成功を見ることを得ず甚だ殘念であつた
然し今日の滿洲國はその際に較べ非常な進步發展を遂げてゐるから、我々の希望の達成は困難ではなからうと考へてゐる
自分は來月八日一旦歸國するが、歸國の上は有力實業家連に滿洲國產業の有望性と滿佛經濟提携の必要を說き而して充分なる成案を齎らして今秋再び來滿する心算である

と所懷を披瀝し、之に對し國務總理は

滿洲國の經濟開發はこれからである、それに經濟は政治と密接なる關係にあるを以て、今後大いにやつて頂き度い、滿洲國は經濟開發に當つてどの國に對しても差別待遇はせず、要は王道主義を基調となす建國の精神を理解して呉れる國家を歡迎するのみである

と應へ意義ある兩者の會見を了へた由である

取引所改革案成案の報で 東株立會停止
寄付大暴落の後を受けて

【東京國通】本日の東京株式前場寄付は政府の取引所改革案成案の報を入れて大暴落を演じ遂に十時迄立會停止となつた

安東取引所も

【安東局入電】安東取引所は今朝東京取引所が商工省の取引所改革案の影響を受け立會を停止したとの報に同じく前場寄付だけをもつて市場の立會を停止した

改訂海峽條約 調印式終る
＝新條約案の全貌＝

【モントルー十九日發國通】海峽條約改訂會議は愈々廿日午後一時調印式を擧行する段取りとなつた、新條約案は全文四部二十四ヶ條、他に附屬書四篇並に議定書一部より成つてゐるが、新條約によりトルコ政府は即日海峽の再武裝に乘出す權限を附與されてゐる、新條約案の全貌左の如し

第一條 締約國はダーダネルス海峽、マルモラ海及びバスホロスに於ける海路の通過及び航行自由の原則を承認する

第一部 商船の海峽通過に關する原則

一、商船は平時及び戰時を通じ全く自由に海峽を通過航行し得、但しトルコ國と交戰狀態にある國の商船はこの限りに非ず

第二部 軍艦の海峽通過に關する規定

一、平時海峽を通過する各國の軍艦噸數は一時に一萬五千噸以内とす、但し黑海沿岸國には例外的に增加す、且つ日本海軍練習艦隊は別個に取扱ふ
一、平時海峽を通過する軍艦の隻數は一時に九隻以内とす
一、潛水艦は通行し得ず、但し黑海沿岸國が外國に於て潛水艦を建造し乃至修理する場合之等潛水艦は海峽を通過して根據地に到達し得
一、黑海沿岸國以外の各國は現在二萬噸を限度として自國軍艦を黑海に維持することを得
一、各國はトルコ政府の同意ある場合人道的目的のため八千噸を限度として自國軍艦を黑海に派遣し得
一、非沿岸國の軍艦は事情の如何を問はず廿一日以上に亙り黑海に碇泊し得ず
一、戰時トルコ政府が戰爭に參加して居ない場合には交戰國の軍艦が海峽の運行を禁止される以外平時と同一の規定が適用される
一、但しトルコ政府が交戰國たる場合には各國軍艦の海峽通過は專らトルコ政府の裁量に委ねる
一、締約國並に聯盟理事會が三分の二以上の多數を以てトルコ政府の決定を失當と斷定する場合トルコ政府は右決定を取消す

第三部 航空機の上空通過

一、商用航空機はトルコ政府の指定する航路を除き地中海より黑海へ歐洲よりアジア大陸へ乃至逆に自由に海峽上空を通過出來る

第四部 一般諸原則

一、海峽委員會を廢止し委員會權限をトルコ政府に移讓する
一、トルコ政府は各國軍艦の海峽通過に就き逐一聯盟事務總長並に締約國に通告す又年次統計を双方に通告する
一、本條約は成可く速かに批准を了し批准書はフランス政府に寄託する、但し日本政府は單に諮詢の旨フランス政府に通達した後批准書を寄託するを得
一、本條約は效力發生後二十年間有效とす、但し條約第一條に明示された海峽の通行自由の原則は無期限に有效とす
一、本條約發生後十八年を經れば締約國は本條約の廢棄を通告し得
一、締約國は五ヶ年每に本條約の修正を提言出來る

附屬書

第一 海峽通過料の規定
第二 艦種に關するロンドン新條約の說明敷衍
第三 日本海軍練習艦隊に關する除外例
第四 沿岸國が黑海に維持する軍艦の提議

議定書

トルコ政府は直ちに海峽を再武裝することを得
本議定書は七月廿八日より效力を發生

調印國
ブルガリア、フランス、英國、濠洲、ギリシヤ、日本、ルーマニア、トルコ、ソヴイエト聯邦、ユーゴスラビヤ

大阪市長に 坂間棟治氏當選

【大阪國通】市長選擧の大阪市會では廿日午前十時から開催、加々美市長の辭任を承認直ちに市長選擧に移り大多數を以て現第一助役坂間棟治氏が當選した

北支派遣學徒 研究團出發

【東京國通】十八日結團式を擧げた學生至誠會の北支派遣學徒研究團一行三十七名は團長橋本京大教授、浦本慈惠醫大教授、梅島原兩將校等に引率され陸軍、各學校關係者等多數の見送りを受け各校々歌、萬歳の聲に送られ十九日午後九時勇躍出發、廿日正午神戸出港の長江丸で天津に向ふ豫定である

◇……張外相訪問のメルレ氏

米・支間の新借款 極秘裡に成立か
米國の條件を南京政府承認

【上海廿日發國通】過般銀問題、借款問題等について渡米した陳光甫、郭秉文の兩氏は滯米中は遂に借款契約成立にまで達しなかつたが最近判明した處によれば歸國後陳、郭の兩氏は上海米國總領事館に於て宋子文、アーノルド、ニユルソン氏等と十日極秘裡に會見、宋子文氏は右會見の結果を齎し南京へ急行せる事實あり更に翌十一日陳、郭兩氏は米國總領事館を訪問して米國の對支借款を南京政府が承認すべき事を申出てゐる、右契約原稿は詳細に蔣介石氏に報告し完全なる承認を得た模樣である、將來南京政府が米國より購入する商品に對しては米國シンヂケート及び各製造會社に對して支拂を保證することになつてゐる、宋子文氏は中央信託會社に命じて之が分配法について具體的計畫を研究せんと努めてゐるが右の借款は主として國防費に

使用

する筈で之が具體的辦法は委員會を組織して研究せしめることになつてゐる、右契約に米國側の提出條件として左の四項が規定されてゐる

一、中國政府は兌換券の統制資本稅の收入以外の財政收入を統制する事
二、一九三六年内に二千六百萬米弗に相當する銀を米國に輸出すること
三、米國の顧問を招聘し中國の貿易更生を圖ること
四、米國より鐵、船舶、工業製品、機械類、飛行機、自動車、石油等を購入すること

米國はこれに對する代償として南京政府に反對する政治團體に對しては武器彈藥を輸出しない契約になつてゐる、尙南京政府が米國より購入する

商品

に關しては在支米國財務官の許可書を要することとなつてゐる

大津敏男氏 滿洲國入りに決定

【東京國通】二十一日の定例閣議は午前九時半から開會、神奈川縣總務部長大津敏男氏の滿洲國入りの人事その他を決定した後小川商相より

本日東株市場の立會が取引所改善に關する政府の腹案と稱せらるものが傳えられ立會を中止するに至つた、然しながら傳えられた取引所改善案なるものは全く虛報である商工省においては二年前より取引所改善に關し愼重研究中であるが未だ何等の成案を得るに至つてゐない從つて政府の改善案なるものが洩れることは斷じてない

旨を述べ各閣僚の諒解を求め同十一時三十分散會した

借款の内容は 近く國民政府に質す
＝外務當局の意向＝

【東京國通】國民政府の經濟使節たる陳光甫、郭秉文の兩氏が米國政府との間に大々的借款の取極めに成功したとの報道に就ては外務當局には未だ公電がないが右に關し外務當局は左の如き意向を有してゐる

英國とクレヂツトの協定取極めに失敗し漸くアメリカ側と成功し中央銀行支店のニユーヨーク設置、棉麥借款の跡仕末に當るとの公報があつただけで內容がどの位のものかけ承知してゐない、然し乍ら傳へられるところによれば借款、クレヂツトがあり、借款は軍需品の購入の大部分は支那の國防充實に充當するとあるが、獨支協定の如く一億圓に上ると言ふ莫大なものであれば帝國政府としても東亞治安の責任者として無關心たり得ないが若し普通の數量であれば一種の商取引であり格別云々しない、我國としては各國の對支經濟援助が漸次活潑になつて來た情勢には深甚の注意を拂ひ近く我が出先官憲をして今回の米支協定の內容を國民政府に質す意向である

冀察冀東兩政權の合同 時期尙早
陸軍の意嚮

【東京國通】北支地方の情勢の安定並に日支關係調整のため、冀察冀東兩政權の併合問題が一部で

論議

されてゐるが、陸軍關係當局では原則としては之を認むるも現地の情勢を以てしては時期尙早であるとし火急なる併合に反對の態度を示してゐる、即ち冀察政權治下の治安は一應安定してゐると雖も經濟的建設は未だ計畫の域を脫せず將來大いにこの方面に力を注ぎ北支住民の生活の安定、產業の勃興に依つて經濟的水準を高める事が必要であると同時に支那の對日態度に充分なる是正が加へられる事が先決條件である、支那側がその排日的精神の露骨な表現である日貨排斥や排日高率關稅の適用を今後尙持續し反日政策の放棄を肯んじない限り日本としてもより親日的なる政權を捨て丶反日的政權たらしめる事に協力する必要はない、支那が對日方針を是正し具體的に反日政策を清算して我方と協調するの態度を披瀝するに於ては我方としてもその精神に共鳴して共存共榮の實を擧ぐる

努力

を拂ふに吝なるものではない、冀察冀東兩政權の合一問題もこの精神に依つて律せられるべきものであると云ふにある

ヒラアル氏 後繼內閣組織

【マドリード十九日發國通】時局收拾の重大使命を負つて內閣を組織したマルチネス・バリオス氏は革命運動の擴大に殆ど手の下し樣もなく、廿四時間以內に內閣も投げ出したが次で海相ホセ・ヒラアル氏が後繼內閣を組織、警視總監ポアース將軍を內相に起用して叛亂の鎭定に努めてゐる

神戸駐在伊總領事

【神戸國通】神戸駐在イタリー總領事アルフオンゾ・ガスコ氏は十九日午後三時神戸の自宅で逝去した、享年六十九歲、氏は在任四十年、親日家として知られ勳三等の帶勳者でもあり日本古典文學にも通じ曾つて京大講師たりし事もあつた

預金、貸出とも 金組利下げ
附屬地營業稅法の適用で

新京金融組合では十八日定例役員會を開催、かねて懸案の預金貸出の金利引下げに關し次の如く決定した

預金の部

一、定期預金（六ヶ月以上一年）年利五分（五厘下げ）
一、當座預金、日步四分五厘（一厘下げ）
一、貯蓄預金は利下げを行はず

貸出の部

一、日本公債擔保、日步一錢八厘（二厘下げ）
一、勸業債券、滿鐵、電々株等一流株に對しては日步二錢（二厘下げ）

その他の貸出は當分現狀のまゝであるが、その理由は金組は從來勅令により營業稅を課せられなかつたが、七月一日から附屬地營業稅法の適用を受けるため收益上多大の影響を受けるためである、なほ問題の限度擴張が認可された場合は資金の流通がよくなる結果收益も上る事になるのでその場合は新らたな考慮がはかられる事になつてゐる

釣に出た拓相 少年の命を拾ふ

【東京國通】釣の大臣永田青嵐氏が令息と共に人命救助をなした、十九日朝來よりの苦熱を避ける市民と共に拓相親子も千葉縣船橋沖にモーター船で釣に出掛け午後四時頃竿を垂れてゐると突然助けて呉れとの悲鳴が波間から聞えて來た、ひよつと浮きつ沈みつしてゐる少年を見つけるや拓相はフールスピードでかけつけたが救出困難と見るや拓相は得意の太細をつけた二本の釣竿を差出し、もがいてゐる少年の體に巻きつけて引寄せ漸く船に引上げた、すぐ稼令息と人工呼吸や水を吐かせる手厚い手當で漸く一命を取止めた

人事往來

▲河本大作氏（滿鐵理事）二十一日午前八時五十分歸京
▲岩崎大次郎氏（土木請負業）二十日午後來京國都ホテル
▲武藤儀六氏（同）同
▲高木定男氏（ビール販賣會社）同
▲櫻井淳吉氏（同）同
▲米田實氏（大學敎授）同
▲滿田三七雄氏（藥商）同
▲永濱嘉一郎氏（同）同
▲朝枝肇氏（滿洲國軍人）同
▲羽田野平三氏（吉林省公署）同
▲峰田喜三郎氏（機械業）同
▲增田卯三郎氏（織物業）同
▲鈴木菊太郎氏（戶田組社員）二十日午後大連へ
▲脇本博司氏（パラマウント映畵會社）同
▲淸水孝之助氏（延和金鑛重役）二十一日午前延吉へ
▲村田懿麿氏（滿日社長）二十一日午前來京ヤマトホテル
▲野口三郎氏（會社員）同

團體

▲廣島高師理科學生十七名午前七時卅五分奉天より着京
▲成城學園鮮滿北支見學團十二名 午後三時廿七分吉林より着京豫定
▲慶應望月基金旅行團十四名午後八時大連へ豫定

飛躍時代に直面の協和會

國都の分會殆ど結成 廿五日綜合式典
大同公園に參會する一萬五千

滿洲帝國協和會創立五週年並に首都本部成立記念綜合式典に關する打ち合せ會議は二十日午後四時から日滿軍人會館に於て開催協和會中央事務局各科長、關東軍、在京各分會役員等七十餘名出席種々協議の結果廿五日午後一時大同公園內に於て晴雨にかゝわず擧行、式次第役員等を決定し午後六時過ぎ閉會した、當日參加會員は各地聯合會代表及び在京各分會會員等約一萬五千餘名の豫定であ

▲大會準備委員

一、總務委員 一、賀來準備委員長 北瓜委員（參議府） 佐々木同（中銀） 雨谷同（民政部） 三原同（長春縣） 立法院同 堀田同（協和會） 五郎丸同（協和會） 藤田同（同） 筑紫同（同） 小野同（同） 一、軍樂隊指揮官 一、記錄委員 大和委員（財政部） 佐々同（實業部） 古山同（大興） 古市同（協和會） 佐藤同（同） 張幹青同（同） 一、會場委員 井上委員（實業部） 小原同（國道局） 草地同（國都建設局） 上倉同（消費組合） 村井同（地籍） 平田同（岩、鑛） 堀田同（協和會） 石川同（協和會） 一、警備委員 永井委員（民政部） 三田同（大同學院） 森口同（軍政部） 高山同（大東） 首都警察廳同 工藤同（協和會） 一、接待委員 里見委員（工作委員會） 佐藤同（拓殖） 松村同（外交部） 北村同（司法部） 淺野同（蒙政部） 堀田同（協和會） 永田國防婦女會代表 童子團主事 日本少年團主事 一、宣傳委員 松崎委員（工作委員會） 永井同（交通會社） 田村同（電々會社） 和氣同（交通部） 永島同（軍政部） 櫻井同（關東軍第二課） 岡田同（情報處） 龜谷同（同） 高橋同（同） 大森同（軍政部） 平野同（市公署） 有馬同（協和會） 野本同（同） 佐藤委員（協和會） 藤森同（同） 山內同（同） 一、式典委員 武岡委員（監察院） 都留同（採金） 佐々木同（鑛業） 吉井同（監察院） 本山同（民政部） 伊知同（協和會） 一、救護委員 本間委員（國務院） 森田同（文教部） 高山同（滿鐵） 堀江同（協和會） 一、集合委員 山本委員（國務院） 恩賞局同 杉浦同（大德） 營繕需品局委員 東洋拓殖同

綜合式典次第

（一）奏樂（滿洲國軍樂隊）（二）開會の辭（中央本部總務部長）（三）大日本帝國々旗掲揚—國歌吹奏—（日本少年團代表五名）（四）大日本帝國々旗に對し敬禮（全員）（五）滿洲帝國々旗掲揚—國歌吹奏—（滿洲帝國童子團代表五名）（六）滿洲帝國々旗に對し敬禮（全員）（七）大日本帝國々歌齊唱（全員）（八）滿洲帝國々歌齊唱（全員）（九）回ラン訓民詔書奉讀—滿文—（副會長）（十）同日文（中央本部指導部長）（十一）記念式辭（中央本部長）（十二）同滿文朗讀（中央本部委員）（十三）訓詞（關東軍司令官）（十四）訓詞（會長）（十五）新綱領朗讀（中央本部企劃部長）（十六）奏樂（滿洲國軍樂隊）（十七）首都本部成立記念式辭（首都本部長）（十八）首都本部成立經過報告（首都本部委員）（十九）首都本部成立宣言決議（首都本部委員）（二〇）來賓祝辭—滿鐵總裁松岡洋右、羅監察院長—（二一）祝詞祝電朗讀（中央本部委員）（二二）大日本帝國萬歲三唱（全員）（二三）滿洲帝國萬歲三唱（全員）（二四）滿洲帝國協和會萬歲三唱（全員）（二五）閉會の辭（首都本部委員）（二六）奏樂（滿洲帝國軍樂隊）

二十三日に豫行

二十一日までに殆んど結成を見た在京特殊會社各官廳の滿洲帝國協和會分會の分會旗傳達式は二十三日午後一時から大同公園內で二十五日の綜合式典豫行を兼ねて行はれるが當日は各分會班長、幹事、幹事長、分會長は必ず出席されたいと

道義世界の創建 協和會新綱領
新工作方針も發表

廿日の理事會を通過せる協和會新綱領は左の如くである

滿洲帝國協和會は唯一永久擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり

一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し

以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

尙ほ協和會では新綱領の發表と同時に左の工作方針を闡明した

一、精神工作　東方道德の眞義、日滿不可分關係の眞髓を全國民に理解信仰せしめ建國精神を徹底し國民思想を統一す

二、協和工作　國民中に核心的指導力を確立し之に依り民族相互間の軋轢、摩擦を根絕し各民族をして各その處を得しめ以て共福祉を增進し國民的融合を圖る

三、厚生工作　建國の精神理想を經濟生活、社會生活の上に實體化せしめ百業の振興、國民生活の安定向上を圖る

四、宣德達情工作　國民の眞意を洞察して之を上達し、上意を下達して國民をして衷心より國政に悅服せしむ

五、組織工作　全國民を動員し、訓練し、組織し官民一致上下一體の渾然たる國民的組織體を結成す

六、興亞工作　建國精神を擴充して汎く東亞に及ぼし亞細亞諸民族を覺醒興起せしむ

輸入組合の旅館兼營 旅館側絕對反對
けふ兩者會見意見を交換

新京旅館業組合では輸入組合のホテル經營に絕對反對の烽火を上げ、さきに燒失した名古屋ホテル跡を本部に關係方面に夫々猛運動を繼續中であるが、二十一日午前十一時にはいよ／＼當の輸組久末理事と旅館組合側の遠藤（名古屋）五味（富士屋）大道（大和新館）光永（吉田屋）等十二名の役員が會見、双方より意見交換を行つた

輸入組合ビル 役員決定

新京輸入組合ではさる十五日臨時役員會を開催した結果、かねて中央通りに新築中の輸入組合ビル內に開設せられる新京輸入百貨店に關する定款業務細則、輸入組合と百貨店組合との契約書案等を決定したが、今回新らたに創立された新京輸入百貨店組合の創立總會は二十日午後一時から新ビル內商品陳列所で擧行され組合長に田村秀雄氏、副組合長に林金次氏、鳥井正太郎の兩氏が選任された、なほ新ビル內のデパートは同百貨店組合によつて經營される事になつてゐる

彩票を携え 行方を晦ます

日本橋通り四十九番地二幸方傭人金州生れ吉野町七丁目學仁（一八）は二十日午後三時ごろ大齋搖彩票四十六枚を賣りに出たまゝ行方を晦ました

競馬場ですらる

梅ヶ枝町二丁目田畑實氏（二六）は十九日の競馬見物中十八圓を何者にかすられた、同時刻に吉林提法司街、新京昭和旅館止宿中の齋藤三井氏（三七）は搖彩票發表掲示板前で掲示板に氣をとられてゐる間百十圓をすられた

街の話題

伊東權吉氏 送別宴

新京經濟懇話會では今回大阪滿鮮案內所へ榮轉の滿鐵勸業係で同會幹事の伊東權吉氏の送別をかね二十三日正午から記念公會堂食堂で例會を開く事になつた

第廿八回朔日會

第二十八回朔日會は二十二日（水）午後四時からヤマトホテル二階會議室で開催實業部產業調查局調查部長椎名悅三郎氏の『產業統制法に就て』と題する講演あり終つて納涼園で懇親會食をなす懇親會費は一圓五十錢

朝鮮映畫會開催

新京朝鮮人民會では在新京朝鮮人に治外法權撤廢に關する認識を深からしむるため二十一日夜六時半公會堂で講演と映畫の會を開催することゝなつたが當會は多數來觀される樣希望してゐる

あす（廿二日）

▲本社主催各箇所對抗庭球大會申込締切 ▲室町小學校早起會開始、午前六時 ▲滿洲國各箇所對抗陸上競技第三日（豫定） ▲新京福祉委員助成會發會式午後一時、公會堂 ▲龜田博士講演會、午後一時半、軍人會館 ▲對早大陸上新京代表詮衡委員會、午後六時、國都ホテル ▲かけつぎ講習會、午前十時—午後四時、女子青年學校 ▲水道管洗滌、西四道街、西三道街、自强街、大經路（西三馬路、西三道街間）午後九時より ▲栗島すみ子一座、第一夜、午後五時、長春座

今晚の主なる演藝放送

▲七・〇〇絃樂合奏（奉天）▲七・三五日本アルプス風景夜の上高地（長野）日本アルプス上高地中ノ瀨キャンプ場より中繼 ▲七・五五浪花節「巖窟王」（東京より）

豪雨に蘇生

連日九十度燒けつくやうな國都の天候は二十日午後からがらりと變つて二十一日午前三時頃から大雨沛然と襲ひ午前十一時までに五十四ミリ（坪當り約一石）の降雨があり久しぶりに市民はやつと蘇生の思ひがした、今日の雨は南は大連から北は滿洲里あたり西は熱河地方まで殆んど全滿的で國都附近はなほ一兩日は驟雨模樣があると觀測所では語つてゐる

二十五日迄に京哈間開通せん
愛里、三岔河間本日中に開通？

豪雨のため列車不通となつた京濱線水害現場の復舊作業は意の如く捗らず徒步連絡さへ不可能であるが愛里、三岔河間九十三キロの橋梁は本日中に漸く開通その區間のみ徒步連絡の開始をみる見込みであるが、なほこれ以上の增水なき限り百十八キロ附近橋脚流失の鐵橋現場には假線を敷設し二十三日までには開通の見込であるが天候の加減ではそれより更に二、三日おくれ遲くとも二十五日までには列車の全線開通を見る筈である

更に飛行機を增發 京哈間を連絡
航空會社の應援

京濱線不通で俄かに利用者の激加を見た滿洲航空會社では二十日から新京ハルビン間航空回數六往復を臨時增發旅客の便宜を圖つてゐたが二十一日は更に增發しハルビンゆき十四機、新京着十三機臨時飛行を開始した、その出發時刻は左の通りである

▲新京發
午前六時
同八時（二機）
同九時
同九時三十分（二機）
同十一時
午後零時
同零時四十五分（二機）
同一時四十五分
同三時半（二機）

▲ハルビン發
午前七時十分
同八時（二機）
同九時半
同十時
同十時半
同十一時半（二機）
午後零時半
同一時五分
同一時半
同二時（二機）

郵便は空輸

京濱線の洪水被害は相當甚大で復舊工事は後一週間も要する見込なので交通部では郵便連絡の萬全を期するため取敢ず廿一日より新京、ハルビン間の書狀、葉書、日刊新聞は飛行機輸送を行ふことになり一方國際メールに對しては奉天、チチハル間に國際郵便の臨時輸送を開始することになつた

路床流失して 線路宙に浮く
慘澹たる京濱線水害現場

【蔡家溝杉原特派員發】京濱線水害復舊工事を視察すべく記者は廿日午後六時蔡家溝發ハルビン廻モーターカーに便乘、ハルビン起點二〇一キロの現場に到着する、十九日夜來の豪雨で一たまりもなく決潰した暗渠は跡形もなく、現場は約廿米の線路が吊橋の如くかかつてゐる、ハルビンより動員された苦力百五十餘名がガス燈に照し出されて煌々たる工務段監督の下に晝夜兼行復舊工事を急いで居るのだ水勢は殆ど減退して橋下約十五米本線西側に併行して一先づ假設線急造中で從事員達は泥まみれとなつて橋脚を打込んでゐる、折柄現場視察の伊藤保線課長に聞くと

一〇一キロ地點の假設線は二十一日中には完成する豫定で二十二日には列車はハルビンより三岔河まで運轉する計畫です

園山、陶來昭間一一八キロ地點の第二の水害個所は築堤決潰し、目下二〇〇米に亘つて假設線建設中ですが開通は二十五日の豫定で目下三〇〇米に及ぶ人道橋を急造中なので二十二日よりは旅客の徒步連絡がつく見込みです

といふ事である

園山、陶來昭間一一八キロ地點の水害個所は全長二〇〇米の築堤崩壞で被害は豫想外に甚大であるが現在の狀況は漸次減水して居り天候さへ惠まれゝば豫定通り廿五日には復舊工事完成二十六日には全線開通の見込みである

尙今回の復舊工費は約十萬圓を要するものと見られて居る

相撲一行も 四平街經由

山梨縣師範學校鮮滿視察團百五十名は二十一日午前七時五十五分發白城子ゆき列車で白城子經由ハルビンに向ひ出發した、なほ大日本相撲協會一行百三十一名は四平街經由拉爾に向ひ二十一日午前八時三十分出發した

栗島すみ子 明日來京

栗島すみ子一座の開演は愈よ明二十二日夜五時より五日間に亘り長春座において華やかに行はれるが、一行は二十二日午前十一時三十分着列車にて新京に乘込む

濠洲航路 配船減少

【神戶國通】對濠貿易の惡化によつて濠洲航路は非常な打擊を受け、先づ郵船では裏南洋船山形丸の減配を行つたが、更に大阪商船でも同社が快速サーヴイスをかざして九月早々月一回の定期航路開設の聲明を行つたニュージーランド船を當分中止するに至つた

製紙次期減產率

【東京國通】日本製紙聯合會では廿日加盟十一社代表出席して次期減產率に關し（八月以降）協議した結果、現行通り平均約四割三分据置と決定した

訂正

二十日夕刊若柳流家元若柳吉兵衛とあつたは若柳吉藏の誤りにつき訂正

天氣と氣溫

今日の天氣　南西の風驟雨模樣後晴
日の出　午前四時十六分
日の入　午後七時十二分
月の出　午前九時五分
月の入　午後九時一分
けふの氣溫　最高二六度三　最低一九度六

盛夏三題（十）

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました、この夏は一體どうしてお暮しなさいますか、各方面について伺つて見ました

……お尋ね……
1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか
2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか
3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

何か適當な銷夏法は？ 在京の名士に聽く

○滿洲銀行新京支店長 栗田二郎

一、仕事が多忙ですから何處へも行けません
二、何と言つても大連でせう、奧地では滿洲輕井澤の稱ある札蘭屯も面白いとの事です此所には一度行つて見たいと思ひます
三、別に妙案はありませんが吾々には緊張して仕事をすることが一番でしよう、緊張して働いて居ればこの位の暑さは問題ではありませんネ……

○滿洲國協和會中央事務局總務處長 古市春彥

一、協和會第二の誕生とも稱すべき大轉換期に際し毎日を匆忙裡に過して居るので「夏を……暮す」といつたやうな生活狀態ではありません、强いて言へば「戰鬪の夏」
二、日本から來た者にとつては別に避暑地を探す必要もなく一向知りません
三、銷夏法を考へねばならぬほどの滿洲ではないと思ひます、日光の豐かなうちに、空氣の淸らかな時に外氣を十二分に吸收して冬期の閉居より生ずる障害に打ち克つ體力を養ひたいと思つてゐます

○滿洲國軍政部顧問 今田少佐

一、滿洲は夏がかき入れ時なるを以つて小生も此時期は多々益々辨ずべく候
二、關心無之候を以つて申上兼ね候
三、銷夏など申す暇無之候

○滿鐵新京醫院レントゲン科醫長 鶴來政雄

一、夏休み等夢想だにも出來ない職業柄銷夏の樂しみは學生時代の思出しかありません花や野菜でも植えて丹精するのがせめてもの夏の樂みです
二、滿洲避暑地など人の話に聞くだけですから自分では何の知識もありません
三、結局忙しく働いて居る間が暑さを忘れる樣です殊に朝夕涼しいこの地ではさほど暑いとは思はずに冷い水道で冷したビールで陶然とせば疲れも暑熱も一度に飛んで行くようです

映画と演藝

栗島すみ子一座
明夕五時開演
廿四日まで長春座

銀幕における女王としての人氣を賭けて旺んな野心を以て演劇界に乘出した栗島すみ子一座の開演は愈よ明二十二日より三日間に亘り毎晩五時より長春座において華やかに行はれるが、永年の馴染みだけに映畫ファンには勿論一般好劇家連の間にも待望の聲高く開演中の盛況が豫想される、上演脚本は既報の如く大阪浪花座における興行をそのまゝに何れも此の一座の得意とするところのものであり、出演者顔ぶれをみても栗島の他に森英二郎、宮島健一、山田博民、牧岡敏夫、永島季一郎、井上光、古川隆一、宮崎喬時、須田彌一郎、澤村高十郎、水木三之助、三井長子、葛城文子、小栗壽子、栗島壽子其他を加へた堂々たる陣容であり演出には栗島狹衣氏が老練な腕をみせることになつており就中栗島の生命とする舞踊に豪華な顔觸れを配して長時間を割いてゐる邊り期待すべき大きなものを有つてゐる、傳明信子一座に次ぐ異色ある劇團として見逃せないものがあらう、初日上演脚本は左の通り、觀覽料は三圓五十錢、三圓（寫眞は「南洋航路」のすみ子と栗島壽子）

—初日上演脚本—

第一、家庭諷刺劇「二人きりよ」一幕
第二、御挨拶 同上 栗島すみ子古式に則り申上候
第三、現代劇「南洋航路」四場
第四、舞踊 上卷滿牡丹獅子扇面 下卷女伊達吾妻家屋
花柳情話
第五、「銀砂子」二幕四場

再映週間
あすからの帝都キネマ

帝都キネマ二十二日よりの番組は左の如くメトロ二番線に新興二番線を配した再映プロ三本立編成である

▽メトロ「男性NO・I」ライオネル・バリモア、チエスター・モーリス、ジヨセフ・カーレア、ジーン・アーサーの主演する映畫でJ・ウオルター・ルーベンの監督になるGメンものである、原作は監督者ルーベンがウエルス・ルートと共作し、これを同じくウエルズ・ルートが脚本にした、掠奪強奪殺戮を逞ましうするギヤング團「紫團」一味の巣窟をつきとめやうとする司法省特別警察捜査本部のGメンが生命を賭して首領を鞫ずる迄のスリリングな物語りが例によつて銃火の咆哮の中で描かれる、キヤメラはグレット・トーランドの擔當である、深さにおいて「Gメン」を凌駕するものを持つてゐる一篇である

▽メトロ「寶島」ウオーレス・ベアリイとジヤッキー・クーパー、これにライオネル・バリモア、ルイズ・ストーン等を配した映畫でロバート・ルイズ・スティーヴンスン原作小說の映畫化である、脚色にはジョン・リー・メーヒンにより監督にはヴイクター・フレミングが當つた、寶島の秘密を描いた地圖を繞つて英國西海岸の荒涼たる海原を背景に善惡入り亂れて相爭ふ傳奇冒險物語りを描いた映畫として興味深いものがある、キヤメラはレイ・ジューンとクライド・デ・ヴイナの擔當でカリフオルニア沖合カタリナ島におけるロケーションにいゝ調子を見せてくれる

▽新興東京「木曾情話」松崎博臣の監督作品で千葉照子の原作により陶山密が脚色に當つた映畫、山路ふみ子、江川なほみ、若水照子、南部章三等を主演せしめて木曾生れの美人と彼女を戀する青年記者との戀愛を主軸として都會の辛酸多き生活受難を描く、撮影は行山光一の擔當、助演者として小島洋々、大友壯之助、大井正夫、田中等等が顔を並べる

雜音

帝都キネマメトロ二本立の再映週間に入る「男性NO・1」を持出したところ長春座「Gメン」再映と意闘を同じくする、「男性NO・1」は此處の上半期のヒット映畫であつたことは尙記憶に新しい▼「眞珠の頸飾」は當つた、流石にこの暑さでは立て續けに大ものを喰はすことも出來まい、長春座の栗島を同時に敬遠してみせるのも得策ではあらう▼豐樂、新京キネマには二十日から「赤西蠣太」と「ボンペイ最後の日」が掛る、志賀直哉、伊丹萬作、片岡千惠藏といふ顔ぶれには千惠藏映畫にも久方振りに期待が持てる譯だ、豐樂系のお客には迎へられるであらう

"眞珠の頸飾"
パラマウント

◇…ゲーリー・クーパーとマレーネ・デイトリッヒが「モロッコ」に次いで顔合せするといふ以外に大した値打のある映畫とは思はれないのであるが流石に名職人エルンスト・ルビッチが調理したものだけあつて相當に愉しめるものはある、極く俗受けのする戀愛物語りを採りあげて、これにチヤチな探偵的色彩をかぶせて大いにハツタリをきかしてゐる邊り、近代人の嗜好に巧に迎合したルビッチ的企劃の成功が窺へる、われ〳〵はかつてクーパー・デイトリツヒのコムビがスタンバークの下で作つた「モロッコ」を思ひ出してこの映畫との對蹠にルビッチ的なものを浮彫にすることが出來て聊かの興味を感ずるであらうし、物語の構成が相似してゐるところからキヤプラ、リスキンの「或る夜の出來事」を思ひ合せて又ルビッチ的趣味の俗っぽさを感ずることであらう、同じ大人のための「お伽噺」でも此處に漂ふ通俗趣味はキヤプラ、リスキンのそれに比してみても遙かに低級である。

◇…監督者としてフランク・ボザーギの名前があげられてゐるが、此處では全くボザーギの片鱗すらない、ストオリイ、脚本、配役其他全ての部門に至るまでルビッチの干涉が幅を利かしてゐるやうである、脚本（ハンス・ツエケリー、R・A・スリムレ合作喜劇エドウイン・ジヤスタス・メイヤー、サミユエル・ホウフエンシユタイン脚色）は最初自動車會社の青年技師クーパーが休暇を貰ふ爲重役との喧嘩を豫想してその練習をしてゐるところから始まり、意氣込んで重役の前に現はれると重役の方から「十五日の休暇をやる」と言はれて啞然とするギヤグを皮切りに女賊デイトリッヒが二百二十萬法の眞珠の頸飾を詐取する邊りの喜劇的構成を經て、クーパーの自動車とデイトリツヒの自動車とが西班牙へ向けて同じ街道を疾驅して國境稅關を通過、サン・セバスチャンで再會するまでの二人の交涉が、色々なギヤグを點綴して描かれる、この邊のスピーデイな展開は調子のいゝ脚本構成に助けられて興味深い

◇…然しサン・セバスチャンで二人が再會してから後は少しだれるし、終りの見透しがつくので退屈となる、そして終りに近つく程持つて廻つた感があるのは感心出來ない、妙に謎がけのやうなことばかり言ひ合ふのは明朗な趣味ではなく、乙な氣取りやうが一番鼻につく、興味のいゝ省略は見とめるが調子に乘り過ぎてゐたやうである。

◇…主役のデイトリツヒ、クーパーは共に適役、クーパーの木訥さがいゝ、撮影はチヤールス・ラングであるが鮮明で美しい、クーパー、デイトリツヒの顔合せは勿論、取材の通俗さからしても興行價値豐かな娯樂映畫である帝都キネマ上映中（N生）

北支新情勢に應じ鮮銀支店を擴充

松田理事の報告で最後的協議

【東京國通】鮮銀の北支に於る支店は天津、青島等がある が各支店は創設も古く、從つて諸種經濟的政治的に變化發展して居る北支の現狀に對し既に支店としてその機構上一致せぬ點多く種々不便も伴ふので今般北支の現狀に照應し充分の機能を發揮し得る樣北支に於る支店を改組擴大する事になつた、鮮銀當局は既に右改組に伴ふ諸具體案を作成して居るが特に北支々店の擴大強化問題は關係方面との諸交渉を必要とする上問題化して居る北支中央銀行の件とも重大關係あるのでその正式着手は現在北支經濟情勢觀察中の松田鮮銀理事の現地報告を待ち諸關係方面と最後的協議を重ねた上でする豫定である

呼倫貝爾の羊毛に東蒙公司企劃

―蒙政部は改良に努力―

現在内地の緬羊數は三百九十萬頭で、羊毛の年產額は漸く國内需要の十%にしか達してゐない有樣である、この切實な要求を考へる時蒙古人の米と言はれ果しない草原一面に飢ゆく遊び徒らに旅人の旅情を慰めてゐたに過ぎなかつた羊の群が何か物言ひたげである、現在蒙政部では全部で五ケ所の緬羊改良場を有してゐる、その中二ケ所は興安北省の索倫旗と東頴旗にあり、札拉木德ではメリノー種、雜種改良種共併せて七百頭を有し改良事業を進めてゐる、省公署勸業課調査による興安北省内の緬羊現在數は

新バルガ左翼旗	三三一・九六八
同　右翼旗	三二〇・三三一
チンバルガ旗	一四〇・〇〇〇
ソロン旗	五〇・〇〇〇
ウルグナ左翼旗	二・〇〇一
計	八二〇・二九九

であるが、蒙人相手の調査で正確なものではないが、調査漏れを考慮に入れ全部で概數百廿萬頭と云はれてゐる、尚本年度は旗種畜場としてシンバルガ左、右翼旗、チンバルガ左、右翼旗の各所に增設、メリノー種約五十頭購入の計畫である、現在滿洲國に於ては卅年後に全滿に千五百萬頭の改良種を得る計畫であつてその内蒙政部管内で千萬頭の改良種を殖す事となつてゐるが、現在ホロンバイルに於る緬羊の增加率は平均約一%、年一萬二千頭の增加で死亡が〇・四%となつてをり、蒙古人の食用に供せられる羊が一ケ月一人當り二頭として一年に七十二萬頭を考慮の中に入れねばならぬから現在の計畫をもつと大々的なものとせねば到底所期の計畫は遂行不可能と云ふことに現地專門家の意見は一致してゐる、價格は日濠會商決裂後、一プード大圓程度の羊毛が一躍八圓臺に騰り、更に高値の氣振りを示して居る、本年度約七萬プードの出廻りが豫想され、羊毛界は近來にない活況を呈して居る、從來海拉爾を中心として羊毛の取引は全部歐米人の手に依つて集散されて居た關係上殆ど全部米國に輸出され製品は日本或は滿洲に迄輸入されて居たものであるが、本年度から蒙古經濟開發會社として設立された東蒙公司が此れに代つて全部取扱つて居る從來蒙古の羊毛は硬質の爲め利用範圍が狹いとされて居るが、同公司で見本を日本に送り試驗の結果を見て直接日本に輸出する計畫を進めて居る羊毛の改良と日本に於る製毛方法が研究されゝば絨氈、ロシヤ毛布、スコッチ地等に限られてゐた蒙古羊毛の利用範圍は大いに期待して良からう

滿洲に於ける採金事業（一）

―採金事業の沿革概要―

滿洲國の建國以來其金資源開發に就いては滿洲國内に於ては勿論、日本の朝野に於ても非常に關心を持たれ種々談論せられたのであるが、從來只斷片的なる文獻により滿洲に多額の金が埋藏されてあると傳へられて居たのみで、正確なる沿革を得ず、且つ信據するに足るべき實施調査の資料の如きも至極乏しかつたのである、從つて今日に於ても尚一般には充分に理解されて居ない點が尠くないと思はるゝが故に、茲に滿洲に於ける採金事業の概要をのべ此等の點を紹介する

松花江上流地方には千數百年前採金を爲したる痕跡を認め得るのであるが文獻により窺ひ得るは十八世紀の中葉以後に屬する。しかも此等の文獻も必ずしも正確なりとは稱し得ざるものがあり、產金量の如き相當誇大に記載されて居る樣に思はれる。只一八八〇年頃露西亞人による採金が初められて以後は比較的正確なる數字を知り得るのである當時露西亞人は黑河方面一帶に互り大規模なる採掘をなし特に一八八二―一八八三年に於ては年產額二、一九〇貫に達したと報告されて居り、大黑河の人口は六萬人以上附近一帶に於ける採金夫の數は十萬以上に達したと言はれて居る。其後李鴻章が露人を驅逐して之を官營に移したのであるけれども結局資金難、經營方法の不完全、匪賊の跳梁等の爲め漸時衰運を辿り一九一〇年頃迄は不振の狀態を續けたのであるが、一九一九年から一九二〇年にかけて露西亞の革命動亂の爲め多數の露西亞人及び支那人勞働者が黑河方面に殺倒して採金を始めたので又々大黑河の町は文字通りのゴールド・ラッシュを現出し、一九二二年から一九二三年にかけ十萬に餘る採金夫が活躍し年產額三千五六百貫に達したと稱せられて居る。然るに其後露支紛爭、治安の不備、舊政權の財政困難に基く苛斂誅求等の爲め住民の離散甚だしく最近數年間は產金額も著しく減少して居たのである

尚吉林省方面に於ても露西亞人に依り一應の調査は爲されたのであるけれども之を組織的に稼行したものはなく、全く流民の私掘に委して居た樣な次第で、咸豐年間には此等私掘者の活動範圍は非常に擴大し、當時延吉、琿春、沛淸、和龍、東寧、三姓、樺甸の各地に及び一時採金夫の數は十萬に達したと言はれて居る。此方面で最も有名なるは夾皮溝金山である。之は山金鑛で約二百年前から採掘されたのであるけれども其最も盛んになつたのは今より約八十年前韓邊外が其首領になつた當時で其頃には鑛夫五萬人、一日の產金量五貫匁に達したと言はれて居る。

日本が滿洲の採金事業に關係を有するに至つたのは大正七年の所謂西原借款に因るのである。それによれば吉林省及び黑龍江省の金鑛及び森林を擔保として三千萬圓の借款をなし、日本の技術者を入れ其指導の下に金鑛の開發を計る事が其目的の一つであり支那政府は採金局を設け金鑛營業の計畫を立てたのであるが、何時の間にか有耶無耶の内に立ち消えになつた次第である其後は政情の不安、排日運動等の爲めに日本人の金鑛經營進出は全然出來なかつたのである。特に昭和五年に制定せられた鑛業法は頗る排外的なもので外國人は殆ど鑛業に手を出す事は不可能で日本人に取つても滿洲の金鑛開發は全く其望みを絕たなければならぬ態にあつたのである。

想通り悲觀的なものであつたが、之を滿洲土建協會奉天支部の調査に依つて打診すれば本年四月より五月までの工事件數は土建併せ五百十三件一千二百八十九萬九千三百三十六圓八十四錢にして前年度同期間工事金額一千十四萬四千六百十五圓十五錢に比較すれば二百六十五萬一千七百二十一圓六十九錢約一割の增加を示してゐるしかして之を企業者別にみるときは鐵路總局筆頭を占め、工事件數六十六件の五百十八萬四千二百三十八圓四十錢次ぎは奉天民間工事百六十一件、四百三十一萬八千九百九十四圓で氣を吐いて居り尚このほかに大連、新京で入札し奉天で施行する滿鐵關東軍、銀行、會社の工事量が合計三十二件一百九十二萬六千九百四十八圓三十五錢の多額に達し奉天土建景氣降りの豫想を蹴飛ばしてゐる

奉天土建界

豫想以上好況

本年度上半期に於ける奉天土建界の工事量は如何？土建界の景氣こそは奉天都市の躍進と景氣とを如實に物語つて與れるものだしかも本年初頭解氷期に當つての一般豫想は悲觀的なものであつた果して豫

生絲輸送のプール化進捗

【神戶國通】問題視されてゐた太平洋航路同盟生絲輸送プール化計畫は最近外國船側の促進運動によつて進捗し、遲くとも十一月迄には實施されるものと觀測されるに至つた即ち神戶の同盟に於ては此程横濱の原案を基礎として懇談を重ねた結果、態度未決定のダラー汽船その他一、二外船を除く内外船會社は總て贊意を表明してゐるので九月中には全部の承認を得るものと見られてゐる、プールポイント決定方法は

一、今後二ケ年の實績
二、加盟會社の配船回數
三、配船各社の優劣

等を考慮に容れて立案したもので內、外船の比率は邦船七十五パーセント對外船廿五パーセント見當と見られてゐる尚同プール結成問題は引續き集貨にも波及の徵あり、結局ニューヨーク、神戶間の邦船々腹調節問題をも惹起するものとしてその成行は注視されてゐる

滿洲セメント改組決定す

【東京國通】滿洲セメント會社では廿日丸の內鐵道協會で臨時株主總會を開き、資本金五百萬圓を四分の一に減資し同時に倍額增資して資本金を二百五十萬圓となし、增資々金株百廿五萬圓は全部康德組合の出資者に交附する形式に依つて同組合を合併するの件を附議可決し、次で之に伴ふ退社役員の補缺選擧を行つた結果、取締役社長に岩崎清七事務取締役に永橋剛一郎、監查役に淺野良三氏が夫々當選決定した

電業解放株

配分方法決定

【大連國通】滿洲電業株廿八萬株解放については來月上旬東京、名古屋、大阪及大連に於て十萬株を公募賣出し殘り十八萬株は生保團及び電業從業員等に分讓することとなつた、賣出し價格は十一年上半期當附五十五圓、又同配當落ち五十三圓五十錢とし、公募分は手續の關係上多分後者となる筈である

銑鋼需要の增加で日鐵鋼增產

鋼塊は前年より九萬噸增

【東京國通】日鐵の上期に於る鐵鋼生產高は左の如くで各銘柄に亘り增產傾向相當顯著なものがあるが、これは所謂軍需方面の銑鋼需要が急速度に增加して來た事を物語るものであり、一般的銑鋼需要の增加と並行して今後ともこの方面の刺戟によつて增產傾向は持續すべく注目される（單位噸）

▲上半期生產高

		前年度	比較增
銑鐵	一、〇三九、一三〇	九四四、九七六	
鋼塊	一、一七四、八〇四	九一・〇七〇	
鋼材製品	八七〇、七六一	七〇一、〇七六	
鋼材半製品	一六六、九九〇	三二、六二一	

土建ニュース

●營繕需品局
▲決定工事 永安街消防分駐所宿舍新築工事
落札 七千八百五十圓　高井組

▲牡丹江電話交換所給排水工事
特命二千八百七十三圓六錢　高岡組

▲牡丹江電話交換所其他工事
落札 二萬五千六百八十圓　高岡組

●吉林防工場事務所外四ケ所
▲給排水設備工事
落札 一千六百八十圓　長谷川工務所

▲大石橋分遣隊兵舍B型新築工事
落札 九千六百八十圓　鈴木組

●新京國道局
▲琿春綏芬河線一松亭五道溝間道路改造工事
開札 七月二十一日

●市政公署
▲寬城子道路外の街側溝水害復舊工事
開札 七月二十一日

●電業公司
▲富錦發電所新築工事
開札 七月二十七日

●吉林市公署
▲市公署沈澱池改良工事
決定工事 落札 二千九百圓　志木土木

●地方事務所
▲新京普通學校增築工事
落札 一萬三千五百圓　池內市川組

▲新京商業學校屋根一部修繕
豫特九百五十六圓四十二錢　近藤嘉壽直

●電業公司
▲養成所新築工事豫超にて決定を見ず示談交涉中
最低三萬三千五百三十八圓　池內市川組

●滿鐵保線區
▲新京機車區修車庫空氣壓搾機室排水工事
豫特三千五百四十五圓　高岡組

▲琿春自動車々庫其他工事
落札 一萬一千二百圓　京城土木

●吉林鐵路局
▲牡丹江滿人ピーツ運局穴工事
特命 四千四百二十九圓　大倉土木

●營繕需品局
▲延吉觀象台廳舍及其他新築工事豫告
▲瀋陽監獄新築工事
▲奉天小東關郵局新築工事
右開札 二十七日
▲延吉郵局新築工事
右開札 二十八日

●滿鐵々道部
▲上海貪浦碼頭殘橋改築工事
決定工事 落札 二十一萬一千圓　福昌公司

●埠頭保線區
▲大連埠頭ビル內水上置場仕切新設其他工事
特命 三百四圓六十七錢　厚溫

▲大連埠頭第一五五號倉庫屋根着色コルタール塗工事
落札 千四百八圓六錢　春田塗裝店

●滿鐵々道部
▲新京驛構內保稅倉庫其他新築工事
▲右に伴ふ道路新設工事
豫告工事 右二件共 開札 七月二十二日午前十時

對濠洲の通商擁護法に實際の效果あらしめるためには滿洲國の協力が必要である事はさきにも述べた事がある▲滿洲國政府も日本の擁護法發動の當時に同一步調を取る旨を聲明したのであつた、しかるにその後別に具體的な方法の決定を見てゐず、この間に濠洲製粉の對滿輸出が近時俄かに活況を呈してゐること、しかもその裏面には日本品大連着荷一袋三圓十錢見當であるのに、濠洲製粉は二圓八、九十錢といふダンピングを行つてゐる事實がある事が指摘されてゐるいづれ何らかの「發動」を見る事ではあらう▲人絹界のアウトサイダーであつた二社が急に聯合會に加盟した、そこで早速人絹が多少の昂騰となつた、生產者側はそれで結構だらうが消費者側はにがい顏をせざるを得ぬ、統制といふ事の大衆生活に及ぼす一つの場合である▲濠洲煉乳を盛んに日本に賣つてゐた某社は早速濠洲以外の物を輸入する旨廣告した、世界的に網を擴げてゐる會社は强い

商況欄

（七月廿二日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片八分五
同　先限	一九片一六分一
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比一六分五
米英爲替	五弗二仙〇〇〇
米日爲替	二九弗三八仙
米支爲替	三〇弗二〇〇
スチール	六三弗二分一
アナゴンダ	三九弗四分三
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	一志二片一六分七
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉
▲印棉
▲市俄古小麥
▲カルカッタ麻袋

金銀市況

●上海標金
●大連金鈔票
●大連鈔票銀大洋

爲替相場

▲上海爲替
▲大連爲替
▲阪神日米爲替
▲阪神日英爲替

各地商品市況

▲大阪棉糸

各地特產市況

●大連大豆
●同豆粕

▲大阪棉花
▲大阪人絹

商業登記

●東洋拓殖株式會社變更（支店）

一第二十五回、第五十七回社債總額ノ內一部償還ニヨリ昭和十一年四月二十三日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス
第二十五回社債總額 米貨金一千三百三十五萬二千弗（邦貨換算金二千六百七十八萬四千一百十二圓）
第五十七回社債總額 米貨一千四百三十六萬二千弗（邦貨換算金二千八百八十一萬一百七十二圓）
右昭和十一年五月二日登記

●商號新設
一商號 正昌洋行出張所
一營業種類 豚毛買受
一營業所 新京特別市西頭道街十號
一商號使用者ノ氏名住所 林茂治 新京特別市大經路八十三號
右昭和十一年五月四日登記

●資生堂新京販賣株式會社變更
一代表取締役石黑繁治ハ昭和十一年四月廿八日辭任シ同日左記ノ者代表取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役 石黑仙治郎
右昭和十一年五月五日登記

合名會社設立

昭和十一年四月三十日退任シ同日左者監查役ニ重任ス 淸水茂子 京城府西小門町六十二番地 淸水末野 朝鮮京城府西小門町六十二番地

●合名會社支店設立
一昭和十一年四月二十日當館管內ニ支店ヲ設立シタルニ付左ノ登記ヲ爲シタリ
一商號 合名會社久保洋行
一本店 奉天小西關大街第三區ノ一警第五十號
一支店 新京城內南大街
一目的 一、各種雜貨化粧品ノ御販賣、二之ニ附帶スル一切ノ業務ノ經營
一設立年月日 昭和十一年四月五日
一代表社員氏名 久保義衞
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
金二萬圓 久保義衞 奉天小西關大街第三區ノ一
金五千圓 久保ヤス 同上
金三千圓 久保正也 同上
金一千圓 西城儀則 新京城內南大街
一存立時期 設立ノ日ヨリ向フ二十箇年間

三菱商事株式會社變更（支店）
一昭和十一年五月四日北米合衆國桑港ニユーモントゴメリート五十五番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇

パルプ原木拂下制限問題

百年の大計のため緩和には應じ得ず

森林資源枯渇の虞れあり ―實業部方面の意向―

對濠問題發生以來羊毛代用品として人絹及びステープル・ファイバーは頓に必要性を增し、これが原料たるパルプの供給增加策として滿洲パルプ材拂下制度緩和の運動が起つて來たが、現在滿洲のパルプ四社に對する原木拂下は一ヶ年一萬噸分、將來に於ても一萬五千噸分以上は絕對に許可しない事になつて居り、實業部方面の意向では之等四社もいま漸く工場設置の計畫を進めて居る程度であり、當業者の要求通りに原木拂下を行ふときは樺太の先例通りに森林資源の枯渇を來す虞れあり、滿洲國としては今後百年の大計を樹て合理的な採伐を行ふ必要があるのでパルプ材拂下制限緩和の運動に對しても容易に應じ得ないとして居る

外相國際電話で 海峽會議經過を聽取

【東京國通】トルコ海峽條約の正式調印を前にして有田外相は廿日午後五時モントルーに在る佐藤代表を國際電話に呼出し栗山條約局長をして去る十八日行はれたモントルー本會議の經過を詳細に聽取せしめ各國代表とも留保條約を附して新海峽條約に參加せんとする帝國の根本方針に對し何等異議なかりし事實を確認したが、更に完全を期するため同八時再度佐藤代表を呼出して十八日の本會議の議事錄及び留保條件その他の細目を報告せしめ正式調印參加に對し遺憾なきを期した

ダ海峽再武裝開始

【イースタンブール廿日發國通】トルコ政府は廿日午後十時十五分海峽制度に關する新條約の調印を了すると共に附屬議定書明文に基き愈よダーダネルス海峽地帶の再武裝を斷行に決定、廿日深更イースタンブール駐在部隊に進軍命令を下した、國軍五千はケマル・パシヤトルコ大統領の命令一下直ちに出動準備に着手廿一日拂曉進軍ラッパの響きも勇しく隊伍堂々海峽地帶に進駐を開始した、世界大戰以來十四年自國の心臟部を無防備のまゝ曝けだして居たトルコ政府は新條約の成立を契機として愈よ海峽地帶に不落の要衝を建設する意圖と解される、進駐部隊は步兵、騎兵を主力とし砲兵、機械化部隊が後續し廿一日正午までには完全に海峽兩岸を占據する豫定である

滿洲林業公司に 中東海林、札免兩公司合併 來年早々に實現か

滿洲國政府では滿洲林業公司を設立して國有林の合理的開發並に木材需給の圓滑を期し曩に大同林業を改組し滿洲林業に合併せしめたが更に中東海林公司並に札免公司に對しても滿洲林業と合併して全滿的に森林資源の合理的開發、保護並に木材市場の調整に當らしむる事になり、目下各社に於て合併の準備を進めてゐるが大體今年末或は來年早々實現するものとみられてゐる

故櫻井參事官の記念碑建設さる

甘南縣參事官故櫻井正尙氏は昨年七月十四日鄂小好匪の爲め殉職したが其の思出を新たに櫻井參事官の記念碑が建設され七月二十六日除幕式が擧行される事となつた(寫眞は櫻井參事官殉職記念碑)

舉國總動員を以て建國聖業達成へ

綱領章程改正に關し平島氏談

協和會の綱領章程改正は二十一日發表既報の如くであるが右に關して中央事務局次長平島敏夫は次の如く語つた

×　×

協和會の使命とする建國の精神を國民に徹底浸透せしめ擧國一致、以て建國の聖業を達成し而して、建國の大理想を中外に及ぼさんとするものであります。

從來の綱領は皇帝陛下が執政當時本會に賜はりたる訓詞並びに建國宣言其他に基き制定せられたるものであり、會の宗旨、行動及び指導目標を闡明したるものでありました。

爾來滿洲帝國は愈々其の國の基を鞏固にし、一昨年には帝政實施され特に昨年皇帝御訪日の後には回ラン訓民詔書御發布を見るに至りました。此れによつて盟邦日本との關係は明確にせられ同時に建國の精神と理想も明らかにせられたのであり、國民のよつてもつて嚮ふ所が明示せられたのであります。

我が協和會は此の御聖旨に基き使命達成の爲に微力と雖も全力を傾倒して努力し來つたのでありますが滿洲國內外の情勢は本會をして更に一段の飛躍を必要とするを認むるに至りました

即ち會本來の目的たる全國民的組織體の完成を急速に實現して國民總動員を可能ならしめねばならないのである、之が爲には從來の綱領の趣旨を一層明かにし回らん訓民詔書の趣旨に基き會の性質並に地位及び行動目標、指導目標を明かにする必要が生じました

今春以來臨時調査委員會を設け會の組織に對する調査研究を進めると同時に一面新京特別工作委員會を設けて、首都に於る分會の結成に當つて來たのであります

右の兩委員會及び中央幹部との協議の結果、今回の成案を得、十七日中央事務局委員會に於て可決せられ、二十日理事會に於て決議を得た譯であります

章程の改正に關しては

一、名稱は滿洲帝國協和會としました

二、目的は「政府と表裏一體となり、建國理想の達成道義世界の創建を圖る」として從來のものをより一層明確にしたに過ぎません

三、會員の規程に於ては滿洲國內に居住せざるものも本會の宗旨に贊成し使命を達成せんとするものは之を會員として認むることとしました

四、機構の點では政府と表裏一體となつて其の使命を遂行する關係上政府の行政機構と出來る丈け一致せしめ且之れと完全なる協力を得る樣に改正しました

即ち今次の綱領章程改正は協和會の將來への大飛躍を意味するものでありまして會務に從事する我々の責任は舊に數倍加せるものあるを感ずるのであり、愈々戒愼して會創設の理想達成に邁進する覺悟であります

現行諸制度を改革して國防國家の建設へ

陸軍の國家總動員計畫案 來議會に提案せん

【東京國通】國防の充實は行政機構の改革、國民生活の安定、對滿國策の確立と共に陸軍が最もその實現を要してゐる刻下の重要問題であるが、更に陸軍は右國防の充實と關聯して國防國家の建設に向つて邁進せんとしてゐる、陸軍の企圖するところは歐洲大戰に直接參加して貴重なる大戰の經驗を積んだ歐洲主要國家は大戰終了から今日に至るまで國家各般の組織なり、制度なりを國防の見地から既に再建設し終つてゐる、然るに我國は大戰の深刻なる影響も受けて居らず、國防國家の建設に就ては今日まで聊か等閑に過ぎてゐるので陸軍では國防の充實を完成せしめて現行の組織制度に改革を加へ、國防國家の建設に努力せんとしてゐる、即ちこれが手初めとして國民登錄制を含む國家總動員機密保護法の制定、軍需工業動員法並に資源調査法の改正等に依つて我國家總動員計畫の大綱を確立し置く必要を痛感し來るべき通常議會には差當り軍需工業動員法の改正國家總動員機密保護法制定を提案せんとしてゐる

滿洲の躍進に驚く 佛經濟使節メルレ氏

今朝來京した佛國經濟使節ルユシエン・メルレ氏は宿舍ヤマトホテルに少憩後午前九時半國務院に張總理を訪問次いで關東軍に板垣參謀長、外交部に張大臣、實業部に丁大臣を夫々訪問、來京挨拶並に用件につき會談午後更に關係各方面を歷訪するところあつたがヤマトホテルに記者團と會見左の如く語つた

支那に居た關係上滿洲國にも度々來て多少認識もあるがこゝ數年間の躍進振りは一驚ものだ、今回の用件は別に經濟提携に就き具體案を持つて來た譯でなく、滿洲國各方面と接觸の上將來の滿洲經濟提携に資すべくやつて來た、從つて今度の用件に就き何も具體的發表をする用意はない、多分二十五日當地發シベリア經由歸國する事となるが、其の上經濟提携策が進められるだらう、十月頃には再度來滿する豫定だ、二十三日日滿各機關の方々と協議を行ふが其の結果を携へて一旦歸國の途に就く

尙ほ同氏は二十二日午前中財政部に孫大臣を訪問、次いで國務院に大達總務廳長、市公署に韓市長を歷訪、正午には中銀俱樂部に於る張外交部大臣の歡迎午餐會に臨む豫定

支那外蒙の軍備擴充

陸相より各閣僚の注意を喚起

【東京國通】獨支秘密協定に依り一億元の軍需品購入を企圖した支那は又も米國との間に軍需品購入を主なる目的とする特殊協定を成立せしめたと傳へられて居るが、この事は支那の日本に對する露骨なる挑戰的意向の現はれとして軍部方面を殊に刺戟して居る蔣介石氏は曩に北支自治運動の勃發するや廿萬の大軍と數十萬の黃金とを彈丸として北支新運動の中心人物に對し威嚇買收等をなし、更に最近は抗日新生同盟を結び、抗日精神を煽りたてたる外、浙江省方面の樞要地域には對日準備のためと稱し防禦施設を行ひ獨米等と結んで巨額の軍需品を購入、着々整備を急いで居る、この傍若無人の戰備が日本を對象として進捗してゐることは我が軍部當局の重視するところであるが、一方支那に接壤する外蒙がソ聯との軍事密約の提携によつて愈々東方赤化根據地としての地位を固め極東露領に於ける赤軍がその裝備を益々充實、ソ滿國境線に待機しつゝあるの情勢は滿洲國と日本の國防上に重大脅威を與へるものとし寺內陸相はこの日本を取卷く緊迫した軍事的情勢に關し近く三相會議か閣議に於て發言をなし關係相の注意を喚起すると共にこの情勢に對應する措置を講ずる事の急務を力說する模樣であり報告內容は各方面より注目されてゐる

外國の干涉は斷乎排擊す

【ウランバートル廿一日發國通】蒙古人民共和國は此の程建國十五周年記念日を擧行したがアモール首相は小國民議會に於て外交方針を說明、次の如く述べた

蒙古人民共和國は隣邦と親善關係を維持し國境線一帶に亙り平和を希望するが、外國よりの干涉は斷乎排擊する

小國民議會はロシア共產黨書記長スターリン氏よりの祝辭に對し謝意を表明する旨決議した

松岡滿鐵總裁 廿九日歸連

【大連國通】松岡滿鐵總裁は二十三日東京發二十六日神戶出帆の扶桑丸で二十九日大連歸着の豫定である

革命軍の本土上陸で 西班牙全土震駭

マドリード市に凄慘の氣漂ふ

【マドリード廿日發國通】スペイン領モロッコは既に殆んど完全に革命軍の手中に歸したが、本國でも革命軍續々到着し首都マドリードも今や危險に瀕するに至つた、革命軍の一隊は二十日セビリヤに上陸、同地の叛軍と合體しブルゴスの叛軍と相呼應して首都進軍の準備中と傳へられる、此の報道に接しマドリード市は極度に緊張、左翼民衆戰線の社會黨、共產黨の勞働義勇軍武裝して市內を巡ラし警戒に任じアスチユラスの少年義勇隊六千名も二十日午前首都に到着兵器廠から武器の配給を受けて防備の部署に着いた地方勞働組合も總罷業を宣言して全組合員は首都防衛に協力、劇場、商店等は全部閉鎖市內は凄慘の氣が漲つてゐる

第二次日印會商

【シムラ廿日發國通】第二次日印通商會商は二十日午後シムラのインド政廳で開會、我代表團はカルカッタ駐剳總領事米澤菊二氏を首席とし、インド側は商務官サー・ムハマド・ザハルーラカン、同次官アレキサンダー・スチユワート氏を首席とし初顏合せを行つた、二十一日より連日會合し討議を進める豫定であるがインド民間側では農民側と綿出業者綿織物業者間に對日態度に就き意見の相違あり、インド代表側は此の兩者間の意見調整に苦慮を豫想されてゐる、即ち農民側は日本の印棉買附激減により相當の打擊を受けてゐる爲め現行日印協定を彼等に有利に改訂する事を希望し、一方綿織物業者は日本商品の輸入割當量を更に縮減せん事を要望してゐるからである

東株長短期兩市場 廿一日立會停止

實物市場の前後場と共に

【東京國通】東株取引所首腦部は市場中止に就き協議を重ねてゐるが、取敢へず廿一日の長短期兩市場並に實物市場の前後場立會を中止に決定、組合各委員長は商工省に市場中止の諒解を求めてゐる

取引所改善案は 商工省の調査委員會で調査中

―小川商相聲明―

【東京國通】東株立會停止善後處理に關し小川商相は閣議の決定に基き廿一日左の如き談話の形式を以て聲明書を發表した

△小川商相談

取引所改革案に關する今朝の新聞記事に對し本日の閣議で商工大臣より取引所制度の改善に就ては昭和九年の閣議の決定に基いて設置した商工省の取引所制度調査會で五十回以上に亙る委員會を開催、目下引續き鋭意審議中なるを以て右調査會と沒交涉で他の部門に於て別個に改革案を立案するが如きは全然考へ得られざる所である旨を說明したるところ、馬場藏相も全然右新聞紙の報道の如き改革案は事實無根なりと言明した尙右記事の出所に就ては內務省に於ても充分取調べをなす事を申合せた

"大藏相は全然關知せず" 藏相言明

【東京國通】東株上場禁止問題に就き馬場藏相は二十一日午後零時左の如く言明した

東株上場禁止問題は全く自分の關知しないところで新聞を見て自分も驚いて居る位である、東株上場の禁止や生產取引の取締り等取引所制定の改革に關する事は商工省の所管問題で大藏省としては全然考へて居ない取引所の大藏、商工兩省共同管理に關しては特別議會でも說明した通り金融統制の立場から實現する方針で商工省との間にも諒解が成立して目下具體的方法や範圍に就て事務當局に研究させて居る、先般大藏省の事務官が東株を視察したのは共同監督の問題に就て調査の必要からやつたものと思ふ

大津敏男氏 勅任昇敍

【東京國通】滿洲國民政部總務司長に就任する大津神奈川縣經濟部長は廿一日の閣議で左の如く勅任昇敍と決定したが廿三日依願免本官の發令ある筈

神奈川縣經濟部長 書記官 大津敏男
任內閣調查局調查官

大淵理事大連着

【大連國通】滿鐵東京駐在大淵理事は廿一日午前十時入港の吉林丸で着連したが、一年振りの同理事の來滿は來る九月任期滿了を控へ各方面への挨拶のためと見られて居る、尙ほ同理事は近く新京をも訪問關係方面に挨拶の筈

人事往來

▲孫徵氏(電業會社々長)二十一日午前歸京
▲田中西三氏(大阪府情報部長)同
▲溝口州巳氏(同警部)同
▲施履本氏(ハルビン特別市長)二十一日午後奉天へ

社説　協和會の新綱領　體制の擴充に伴ふ成果あれ

協和會創設準備のためには大同元年春以來諸般の準備が行はれてゐたのであるが、その正式發會を見たのは同年七月二十五日であつた、いま滿四個年を經て、建設の偉業着々として進みゆくこの國の新しい情勢に適應すべく廣汎な社會的分野に亘つての分會組織工作の進展を基礎として、滿洲帝國協和會の新名稱の下に會の機構を全面的に整備し新しき綱領を發表するに至つた。それは既往の經驗に鑑み現在の客觀的情勢を檢討して今後に於ける工作の展開に基準たらしむべきものを闡明したものとして理解され實踐されねばならぬものである。

二

綱領は先づ「滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり」と言つて自個の本質を明白に規定し、曾つての說明者か「政治上の運動を爲さざる民間建國團體」となし「建國精神作興並に王道政治の宣化を圖る」と思想團體視せるに近かつたのよりは遙かに步武を進めてゐる。次いで綱領は「一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し　一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し　一、國民動員を完成し以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す」とその工作の精華を抽出して會の向ふべき方向を明示してゐるのである。なほこれが具體化のために定められた精神工作、協和工作、厚生工作、宣德達情工作、組織工作、興亞工作に亘る諸方針が注目される。」

三

滿洲國の國家體制の整備、それが最近に於けるこの國の種々なる變移の中心的目標である。この中に在つて、政府機構のほかに、政府と表裏一體をなす全國民の組織體たる國家機關としての協和會の進展をこの國の特異な歷史は亘きくしるしづけるであらう。協和工作の方針に「國民中に核心的指導力を立確し是に依り民族相互間の軋轢、摩擦を調整し、各民族をして各其の處を得しめ其の羈絆を增進せしめつつ國民的融合を圖る」といひ、厚生工作に於いては「建國の精神理想を經濟生活社會生活の上に實體化せしめ百業の振興、國民生活の安定向上を圖る」といふ、これらは就中緊要なものであらう、しかしその實現は決して容易ではないと考へられる。新しい綱領は精緻に成つた。新しい組織の體制も擴充しつゝある。ただそこには今後に於ける不斷の努力、全體の協力が熱望されねばならぬ、近く行はれる首都本部の開設をして眞に力ある新しい出發たらしめることが必要である。昂揚はその成果を伴はねばならぬ

四億圓五ケ年計畫　電話事業擴張改善

賴母木遞相の腹案

【東京國通】公益事業たる文化施設としての我國の電話事業は其架設費の需要者負擔金の高率及び申込數卅餘萬に對する架設數四萬を出ぬ現狀に對し、賴母木遞相は豫てより電力、航空、海運の三國策と並行的に電話事業の改善刷新と一大擴張案を斷行して國民の需要を滿すと共に官營事業としての好結果を企圖する方針で昭和十二年度以降四億圓五ケ年計畫を以て國內、國際電話擴張、九州より海底線を以て朝鮮經由の大陸線、九州より臺灣、福州方面に連絡する海底線敷設等一大擴張案を斷行することゝなつた

民間の非難に　濠洲政府悲鳴

對日通商交涉再開か

【東京國通】我通商擁護法發動の爲その命を制せられた全濠牧羊業者幹事會は十五日から三日間メルボルン市で秘密會を

續行 して對策を講ずると共にライオンズ內閣に對し局面打開の要求を提出すべく熟慮して居たが、廿日外務省に達した情報に依れば十七日ライオンズ首相も自ら出席、濠洲羊毛の將來の方針に就き重要協議をしたが席上ライオンズ首相は日濠關係の打開に關し政府は斷乎たる方策があるのであるから當業者は此際徒らに政府をして困難なる地位に陷る樣な策動は愼まれたいとて政府の苦衷を訴へ牧羊業者幹事長ケリー氏は政府側の情報を中心に討論の結果、牧羊業者は政府の措置に信賴、此際早計に政府を論難したり個別的行動に出る事を遠慮し度いと公約した趣であり、之等の情勢より判斷すれば濠洲政府は遂に我方の强硬なる報復手段に耐へ兼ねて

近く 日濠通商交涉の再開を圖り局面打開の底意あることが明かになつて來た

日濠新通商交涉　今週中に開始されん

【キャムベラ廿日發國通】ライオンズ濠洲首相は十九日シドニー駐剳村井總領事に對し

一、日本政府が通商擁護法を撤回し濠洲政廳も亦特許制を撤回して通商會談を再開するか

一、乃至は日濠兩國政府が互に差別的法令を維持しつゝ通商會談を再開するか

兩者何れかを選擇するやう要請したが、村井總領事は廿日右提案に對し帝國政府は現存の基礎に於て新通商條約締結の交涉を再開する用意ある旨ガレット通商條約相に回答したが新通商交涉は今週中にキャムベラに於て開始される見込みである

七月中旬の對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表－七月中旬內地及び外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

品目	金額
輸出	六八、六三六
輸入	六三、七二七
出超	四、九〇九
合計	一三二、三六三
月以降累計入超	三一八、五三六

尙同旬內地重要品輸出入額は次の如し

品目	金額
△輸出	
小麥粉	二八六
罐瓶詰食料品	一、二八一
綿織絲	六九九
生絲	八、四八二
綿織物	二〇、九六九
絹織物	一、八六五
人絹織物	三、四四五
メリヤス製品	一、三七三
△輸入	
小麥	一、六九四
豆類	一、二一六
原油及重油	三、三八二
棉花	一九、六六七
羊毛	九、三三九
鐵	四、七三九
機械類	一、六四三
木材	一、二五九

人造纖維統制中心に　官吏懇談會開催

斯業の亂立防止に意見一致

【東京國通】商工省ではステープルファイバー工業の發達助長策を講ずるに先立ち當業者の

意向 を聽取するため廿日午後商相官邸に關係官民懇談會を開催、種々意見交換の結果當業者側より

一、國策的見地より人造纖維の發達を助長せしめる爲今後永久的に需要の確保、消費の獎勵策を持續されたし

一、人造絹糸業の前例もあり無謀なる亂立は却つて斯業の發達を阻害する處あるを以て豫め之が統制を圖るやう考慮されたし

一、人纖の技術的發達を圖るため官民共同してその研究に努められたし

一、原料パルプの供給策に就ては政府としても愼重に考究せられたし

と言ふ希望意見の開陳があつた、而して之等の意見に就ては當局としても種々の見地から充分の研究を進める筈であるが、特に統制問題に就ては人造纖維を統制法により重要產業として指定するか或は工業組合の結成等により可及的速かに

統制 を實施せしめ斯業の亂立による弊害を未然に防止する意向である

亞細亞ビールの工場建築進行

十月末までに竣工の模樣

去る五月二十八日地鎭祭を執行し直ちに工場の建築に着手した奉天のアジアビール會社の諸建築は極めて順調に進行し豫定の十一月を待たず十月末迄には竣工する模樣であるが此の會社が特に能率防砂層其他及び稼働者に對する待遇等の工場施設に一段の趣きを有して居ることは相當注目に値する、又森脇社長の念願に基き地內の淨地に亞細亞神社と尊號する小社を營み天照大神日滿忠靈位牌を安置し上下一同朝夕禮拜稼業に從事すると云ふ準備あるには敬服する鐵道の工場引込線も完全を期し一萬圓近くの經費を投じ遲くも來月上旬には完全する、電話七本は近日中に開通大阪及東京にて製作中の諸機械も豫定通りに進み順次今月末より到着する、今秋此工場が完成すれば確かに奉天鐵西工場街の大偉觀である

（工車進捗中の亞細亞ビール士場）

オリムピック　陸上競技參加人員

【ベルリン十九日發國通】ドイツオリムピック委員會は十八日陸上競技外八種目の受付を締切つたが決定した陸上競技各種目の參加人員次の如し

▲男子

種目	人員
一、トラック	
百米	六三名
二百米	五〇名
四百米	四五名
八百米	四八名
千五百米	四八名
五千米	四二名
一萬米	三四名
三千米障碍	三二名
百十米障碍	三二名
四百米障碍	三五名
四百米リレー	一八組
千六百米リレー	一五組
一、フイルド	
走高跳	四四名
走幅跳	四六名
三段跳	三二名
棒高跳	三四名
砲丸投	三五名
圓盤投	三五名
槍投	三二名
鐵槌	二八名
十種	三四名
一、マラソン	五五名
一、五萬米競步	三三名

▲女子

種目	人員
一、トラック	
百米	二五名
八十米障碍	二八名
四百米リレー	七組
一、フイルド	
走高跳	一七名
圓盤投	一五名
槍投	一二名

尙女子でカナダ、イギリス其他二、三組が多少申込が遲れ廿日迄締切を延期することになつた

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

死体の放棄　一新京人

新京も滿洲帝國の首都として日に月に膨脹發展し文化も向上すると共に都市の衞生設備も重大なるものに有之可候然るに然も中央市街地なる領事館と滿人女學校間の道路に於て頻りに出產兒の死體を放棄する事あり然も數日に涉り放任せられつゝあり聞けば某產科病院にて死兒は隨意に放棄する風習ありとか其誤りの甚だしきには驚入候夏季は殊に腐敗速にして蝿の群集するものにて衞生上寒心の至りにて附近の住民の迷惑甚だしく候警察も附近にありながら斯かる狀態は新京をして何物かを意味するものに有之可候何卒貴紙を通じて斯かる不始末なき樣御願申上度候因に只今も放棄し有り候

丁香漫筆（百卅五）

◎逝ける淮海先生の事ども（三）

これも其頃の話であるが或時先生が余に對し君に折入つて賴み度いことがあるとて下の談話をされた、それは當時張學良顧問の某日本軍人が俺は張作霖顧問某がしだと云ふ觸込みで件の新瓢に來て遊び時には藝者を二三人連れて老虎灘邊まで豪遊に出掛ける、一個月餘もこんなことが續きいざ御歸奉といふときには數百圓の遊興費が全部掛金と成つて殘つた、然し女將の方では張作霖顧問といふ肩書に信を置いて奉天歸着後は必ず送金あるものとして機嫌よくお別れした、處が何時まで經つても送金どころか手紙一本來ぬ、已むを得ず苦衷を訴へて手紙を出すが何度出しても返事が來ぬ、女將は心配で遂う〱我慢が仕切れず汽車賃を拂ふて奉天まで出向いたが體よく追返された、收穫は支那側顧問たることゝ丈けは確からしいと云ふのみであつた、この人には實際泣かさるゝ非道い目に逢ふたといふて先生に訴出た。こんな事には人一倍憤慨する先生であつたから君何とかならぬかと云つて余に相談された、余も不都合極まる怪しからぬ奴だとは思ふが急に名案も浮ばぬ、然し此の場合のつ引きならぬから宜しい一切お引受け致しませうとお答して別れ其足で今は故人になつた親友の辯護士河內山武雄君を訪ね一分四什を話しこりや尋常一樣の手段ではいかぬ矢張告訴するより外無いと思ふが一體出來るかと聞いたらそれは立派に成立する明日にでも告訴狀は出せるが此方も弱い客商賣だから先づ告訴すると云ふ最後通牒を依賴辯護士の余の名義で突き付け一方奉天總領事館に說諭願を出そう、兎に角其事は自分に一任して吳れといふことであつた。これで一安心して奉天に歸り更らに奉天新聞に佐藤君を訪ねて云々しかく〲と打あけ一つ新聞で大連の告訴と呼應してチクリ〱やつて吳れぬかと賴んだら是れ亦快諾をして吳れた、軈て大連から最後通牒を出したといふ通報が來ると其日の奉天新聞の夕刊では品川少將（日本では豫備か後備の少尉だが支那側では少將待遇と云ふ評判であつた）云云の記事で前哨戰を開始してる、余は望遠鏡を取らんばかりにして興味深く眺めてると策戰意外に早やく功を奏し翌日は品川少將夫人が大連に急行して三四百圓を即金で渡し殘額は暫く御猶豫を乞ふと新瓢の女將に申入れてる告訴も新聞攻擊も暫く待機の姿で居る內に全部奇麗に返して仕舞つた。先生も此時ばかりは溜飲が下つてこんな愉快なことは無いと云つて非常に喜ばれた。一體扶弱挫强の俠氣に富まれた仁であつたから此に類したことは他にも多く今日先生の訃を傳聞いて生前の恩義を憶ひ黯然として淚を飲むもの意外の邊に意外の人の多かるべきは蓋し想像に難く無い。

×

先生には多少奇矯の癖は有つたけれど極めて禮儀正しく人に接せられ恭謙士に下るの風さへあつた、處が對手が橫柄な態度をするか高慢チキな眞似でもすると凄まじい勢で反撥された、曾て大町桂月が來滿したとき同鄉の先輩なる先生に對して禮を失する點でもあつたのか隨分小ぴどぐやつ付けられた、何でも先生の招待した席で桂月が昨今健康上禁酒してるとでも云ふたものらしい、すると先生は幾十年か日夕特別に親しんで來たものをつまらぬことで一朝捨て顧みぬとは抑も酒に何の罪がある、酒だからよいやふなものゝ此れが妻君だつたら如何うすると痛烈に一矢を放つと原來酒禮讃の桂月丈けに返す言葉もなく閉口垂れて了つたらしい。二三年前例の茅原華山が來たときにも餘りに傍若無人のことを云ふので先生からひどくとつちめられてる、何んでも往年巴黎で作つた拿破崙の墓に詣づるの詩を出して得意氣に先生に見せた、すると先生は此詩の巧拙は別とするも平仄が合はぬ故全然詩にはならぬと一々指摘されたと云はれて見ると全く其通りなので華山急にしよげ返り實は此詩は今日まで自分が一生最得意作として大事にして來たのであるが何とかして餘り全詩形を壞さずに平仄を合せて生かす方法が御座らぬかと泣き出しそうな顏をして嘆願したといふことを後で聞いた。

×

此の外先生の逸話奇行は實に多く孰れも自然の流露で些の作意無く先生の一生はそう云ふものゝ連續と云つてもよい位のものであり此點丈けでも特異の存在であつた。星ケ浦は昔イン星の落ちた處であるが一夜文星墜ちて聲無く、人間高士の影復た見るべからず嗚呼悲夫。

商況欄（七月廿一日後場）

各地商品市況

▲橫濱生糸　前引　寄　後

現物　—

當限　七二七・〇〇

先限　七一〇・〇〇

▲大連麻袋　—

手形交換高（廿一日）

現物　五月限　三十三錢

金票　二三九枚　二〇四・九五八〇五

鈔票　—

國幣　一〇四枚　一四〇・五六〇八

鮮魚小賣相場（廿一日）（百匁ニ付）

品名	最高	最低
活鯛	九六	三六
氷鯛	三〇	二四
中タイ	六〇	四八
連子鯛	…	…
チヌ鯛	三四	二二
アマ鯛	…	…
イセエビ	一〇三	七八
車エビ	五六	三六
ブリ	二〇	一四
ヒラス	二四	一四
マナカツオ	一七	一六
[illegible]	[illegible]	[illegible]
カマボコ	一六	一〇

伸び行く新鐵路― 東滿新線試乘記
―その文化的產業的使命（上）―

南部圖佳線の終端驛牡丹江を起點として洋々と流れる牡丹江、その支流たる五虎林河烏斯渾河等に沿ふて或は溪谷を縫ひ或は山腹を走り又は濕地帶を突進し乍ら勃利縣に入り、新興都市林口に至る百十キロの所謂中部圖佳線並に前記中部圖佳線の終端驛林口より分岐して

東進 し察庫關嶺及び龍爪溝山脈を貫き適道、平陽兩平野を走り滿ソ國境に近い密山に至る百七十粁九の所謂西部虎林線（通稱林密線）は何れも滿洲國外交史上特記さるべき治外法權一部撤廢實施の七月一日を期し鐵路總局の手によつて愈々本營業を開始する段取りとなつた、右の中部圖佳線は經濟的に見ても又は交通的に見ても重要使命を有する幹線であるため滿洲國政府當局は大同二年二月これが建設を滿鐵に委託せるため滿鐵に於ては牡丹江建設事務所（當時の圖們建設事務所）をしてこれが建設に當らしめ同事務所では同年十月牡丹江より林口に至る百十粁の實測に着手し翌年三月五日終了、全區間を四工區に分けて夫々請負人を決定、同三月十二日より着手し、康德元年十一月卅日全線の路盤工事を竣工、次いで軌條敷設工事に移り二年六月廿九日全く竣工を見、同七月十日より假營業を

開始 したもので、又西部虎林線即ち林密線は中部圖佳線と同樣大同二年二月滿洲國政府の委託により牡丹江建設事務所の手によつて大同三年一月より三月迄の間に之が實地測量を完了し、同じく全線を四工區に分割して請負人を決定、康德元年五月解氷と同時に着工、翌二年八月末には路盤工事を竣工しその間濕地帶の難工事と度々の匪襲を受けつゝ同年十五日軌條敷設工事を完了せしめ同年十二月十五日より全線假營業開始を見るに至つたものである、記者はこの東北滿產業開發線として將又文化扶植線として重大意義を有する新線列車に試乘するを得たので抽象的乍ら沿線事情を記したいと思ふ、先づ圖佳線、林密線等の敷設によつて玆數年來急速度に發展しつゝある牡丹江を出發したのが午前七時、記者を乘せた

列車 は未だ本營業を開始したばかりであるため純粹の旅客列車ではなく混合列車で食堂車も連結されてゐない、見ると機關車の直ぐ後に連結されてゐる三等車は車體に塗られたペンキがボロボロにはげかゝつて見るも無慘な姿である、乘客は殆んど滿人達である、汽車は間もなく樺林驛に到着した車窓より左方を眺めると驛の直ぐ近くに滿洲パルプ工業會社の標識が目にうつる、間もなく可成り大きな部落を通り汽車は青林驛に入り、特に目を惹いたのは同驛の東側に小高い丘があつて、その方面斜面に二ケの扉があつたのでよく見ると滿人の住居であつたことである、未だ穴居そのものを實地に見たことが無いため、一見してそれが住居か倉庫か判然しなかつたが、その中から扉を押しあけて恐らくその家族の

一員 であらう滿人の子供が走り出て來たので、やつと人の住居だと判つたが、實に珍らしいと思つた、牡丹江の支流たる五虎林河峽谷を縫つて東北進を續けると、山腹を切開いて作られた仙洞驛に着く、同驛は左方眼下に五虎林河の流れを見、右側は山續きとなつて居る定刻發車の汽笛が鳴ると遠くの山々にこだまして一種の神秘的な氣持になる、仙洞驛を過ぎること約三粁にして五虎林河の鐵橋を渡ると直ぐ三房隧道に入る、同隧道は餘り大して大きなものでないが鐵道敷設工事の時は相當難工事であつたと聞く、汽車は尙も山野を縫つて驀進を續け七星青林を過ぎて再び四百五十米の大林隧道に差しかゝる、同隧道をくゞり拔けると視野は展けて一面の大濕地帶の青草が目を射る樣に爽やかに映り旅情にすがすがしい

氣分 を與へて呉れた、楚山、向陽、龍爪の諸驛を通つて汽車は午前十一時五分定刻通り中部圖佳線の終端驛林口に到着した

警察行政の補助機關 街村制度を實施
現地則應主義により順次指定 吉林省の成案成る

【吉林國通】曩に實施せられた保甲制度は地方治安肅清のための所謂警察補助機關として大いにその機能を發揮し豫想以上の好成績を收めつゝあるが、吉林省當局に於ては地方の治安維持も殆ど確立せられたる今日、これを單なる警察補助機關としてのみ存置することなく將來縣の下に於る地方行政補助機關としての職務をも執行すべきであるとの見解を抱き、還殺來その具體的方法につき寄々研究中であつたが、大體成案を得るに至つたので今回保甲法を包含する街村制の大方針を決定し、これが實施に關し縣に對してその方針を指示、目下縣に於ては之が準備中である、而して將來實施さる可き右街村制の內容は

一、現行保甲制度は廢止せず街村制度中に保甲の機構を吸收合體せしめる

二、街村は縣下に於る一個の地方團體として警察並に行政の補助機關たらしむ

三、街村の區域は地方情勢により一定せざるも大體に於て街は一千戶以上の市街地、村は一千戶內外の村落、屯は二百戶內外の區域とする

四、街村費は原則として街村民の負擔とし急激なる負擔の膨脹を防ぐ爲め暫く現行保甲費を超へざる程度にて諸費用を總括街村費として徵收する

といふもので、之が實施の時期は特に定めず省より街村制實施可能と認めたる縣を順次指定し、更に縣に於ても全縣一律に實施せず、實施可能區域より始め漸次全縣下に及ぼす現地則應主義をとる方針である、尙ほ本制度の特色とするところは街村長は事實上の保長となり、又農會事務、產業組合事務、信用組合事務等々の職務をも執り、縣下行政產業の綜合機關たることで、これは現在日本內地における市町村制度が單なる行政機關であり產業經濟關係の諸團體とは自ら對立の形成を示し、幾多の弊害を招來してゐる現狀に照合し、特に諸政の綜合證としたことで本制度の實施は世界行政史上に一新機軸を劃するものと言ひ得べく將來におけるその活動は大いに注目すべきである

公主嶺建物株式會社株主總會

【公主嶺支局】公主嶺建物株式會社第三期株主總會を十九日午後七時當地高野山に於て開催出席人員十六名、委任狀提出八名、定刻小松專務取締役開會を宣し營業の概況を報告、次いで森田書記の會計、高橋監査役の監查報告あり利益金處分案を滿場一致可決それより質問に入り個人借入金を有しては整理上煩雜でもあり又金利等を考慮し此の際第二回の拂込みをなし決濟しては如何んとの一二の株主の意見なるも斯くては一部分の金持連中は何等の苦痛も感ぜざるも過半の株主は高き金利の借金をするか若くは自己の高價資金を振替拂込かといふ結果になり當を得た策でなく成程一二株主の意見通り會社が實施强要せば株主は如何なる無理してでも其の義務を果す事は明言する迄もなく斯くては一部分有產階級に持株擔保に金融するか將又賣却する外無く會社本來の目的に反する事多々にて暴論に近き意見は全然問題にならず一先づ小松專務に一任最善の方策を決する事にし同九時散會した、因に本會社は創立僅か一年半なるも創業當時より好成績にて所有家屋全部貸し出し諸積立償却金等を扣除しても有に年一割乃至一割五分の配當は容易なるも會社の基礎信用を重じ無配を繼續しつつあり近き將來は一般から非常に有望視されて居る、此の間專務始め各重役監查役書記の獻身的努力は株主諸彥も感謝し頗る好感を持つて居る

哈鐵局の青年祭
白裝束勇しい大行進 來る二十六日盛大に擧行！

滿鐵青年部創立第一回の記念青年祭は廿六日大連を始め全滿一齊に擧行されるが、當日哈鐵局においては日滿露從事員約二千五百名を網羅し國際色豐に左の如く哈鐵獨自のプランに基いて盛大に擧行することゝなつた

即ち午前七時白シャツに白ズボン、白の鉢卷といふいでたちで全員哈爾濱神社に集合、敬虔な態度で參拜した後東方遙拜、國歌合唱等を行ひ終了と同時に四列縱隊で勇壯なる音樂隊を先頭に神社より驛に向ひこれより右折して地段街よりキタイスカヤ碼頭へと行進をなし更に碼頭より水運局差廻しの客船に便乘して對岸ミネチユールに向ふ、此處では松花江の滔々たる流れを眼下にながめつゝ一同整列直に社旗を高く掲揚し東より光は來るの滿鐵歌高らかに合唱局長の訓示あつた後裸體體操（建國體操）綱引き、分列行進、聯合會長の閱兵等あつて正午解散の豫定である

咸北全道の武道大會

羅津滿鐵社員俱樂部横に建築中の武道場が此程竣工したので八月九日道場開きを兼ね咸北全道の武道大會が開催せられる事になり各關係筋に出場方通知を發した

戰死者墓碑の調查と淸掃

齊々哈爾鐵路局では從業員並に愛護村民に對し建國精神を作興し日滿不可分の關係を强調する一手段として、樂土建設の人柱と化した戰死者墓碑の調查並に淸掃及び戰蹟案內の整備に着手せることゝなつたが、管內沿線における戰蹟並に戰死者の墓碑は十數ヶ所に上り、軍當局では此の有意義なる企てに深く感謝してゐる

哈鐵健康週間
裸体建國体操と徒步主義を勵行

哈爾濱鐵路局では從事員と家族の健康を增進し質實剛健協力一致の美風を涵養するため來る七月二十七日より八月二日まで一週間に亘り健康週間を催すことゝなつた、週間中は每朝午前七時三十分より卅分間路局廣場で裸體建國體操を行ふほか徒步主義を勵則とし左の如き行事で健康週間に備へることゝなつた

▲二十七日午前六時哈爾濱神社集合路局長の健康週間に關する訓示、午後は松花江に於て日光浴同七時より工廠廣場俱樂部で滿人從業員家族のため健康に關する講演及映畫の會を催す

▲廿八日事務所及家庭の淸潔デー

▲二十九日榮養デー　食物のカロリー一覽表を各家庭に配布する

▲三十日兒童愛護デー　日滿露從業員子弟を植物園に集め園遊會を催す

▲三十一日健康相談デー

▲一日松花江において退社後日光浴デーを催す

▲二日松花江において汽船遊樂

尙は週間中は鐵路醫院において健康相談に應ずることになつてゐる

傳染病猖獗 病棟は滿員

【公主嶺支局】愈よ本年も初伏を過ぎ殊に最近四、五日の殺人的暑さには常に健康自慢の大男もへとへとの處に病魔は貴賤貧富に遠慮なく襲ひかかり玆許病棟滿員てふ香しからぬ現狀を呈してゐる、尙本年度の累計患者は左記の通りにて各家庭に於ては充分なる注意を要すと

赤痢一三名、猩紅熱一〇名、腸チブス八名、痘瘡三名、ジフテリヤ二名、發疹チブス一名計三七名

公主嶺簡閱點呼

【公嶺嶺支局】本年度公主嶺警察署管內簡閱點呼は來る七月二十八日午前七時より點呼執行官本間中佐來臨當地小學校々庭にて擧行の由

全新京各箇所對抗 第一回庭球大會

日時　七月二十六日午前九時

場所　西公園コート

申込　二十二日正午限り

＝選手、補欠、監督名とゝもに本社事業部（電話3―三八八〇番）へ＝

優勝盃（武部關東局總長寄贈）三箇年連續優勝チームが獲得するものとす

＝備考＝　各一チーム三組（ほかに補欠一組）試合方法は三組の勝拔き戰、當日は簡單な中食を主催者で用意します、雨天の時は八月二日に延期

主催　新京日日新聞社

協和會新章程

廿日の理事會に於て議決された協和會章程は左の如くである

第一章　名稱

第一條　本會は滿洲帝國協和會と稱す

第二章　目的

第二條　本會は政府と表裏一體となり、建國理想の達成、道義世界の創建を圖るを以て目的とす

第三章　會員

第三條　本會は滿洲帝國人民及本會の目的を達成せんとする者を以て構成す

會員規則は別に之を定む

第四章　會長副會長及理事

第四條　本會に會長、副會長及理事を置く

第五條　會長に國務總理大臣を推戴す

副會長及理事は會長之を任命す

第六條　會長は本會を統括代表す

副會長は會長を補佐し會長事故あるときは之を代理す

理事は理事會を組織し會長の諮問に應ふ

第五章　中央機關

第七條　新京に中央本部を置き左の役員を設く

中央本部長　一名

中央本部委員　若干名

參與　若干名

第八條　中央本部長は會長之を任命す

第九條　中央本部長は會務を總理す

第十條　中央本部委員は中央本部長の推薦により會長之を任命す

第十一條　中央本部委員會は中央本部委員を以て組織し中央本部長之を主宰して重要會務を審議す

第十二條　左の各件は中央本部委員會の議を經ることを要す

一、綱領及章程の變更に關する事項

二、重要規則の制定改廢に關する事項

三、豫算、決算に關する事項

四、全國聯合協議會に關する重要事項

第十三條　參與は會長これを任命す

第十四條　參與は中央本部長の諮問に應ふ

第十五條　參與は重要なる會務に關し中央本部長に意見を具申することを得

第六章　地方機關

第十六條　省に省本部を新京に首都本部を置く

第十七條　省本部及び首都本部は中央本部に直屬す

『第十八條　省本部並に首都本部に關する規則は別に之を定む

第十九條　縣（旗）に縣（旗）本部を省公署所在地及び其他特定の都市に都市本部を置く

第二十條　縣（旗）本部及び都市本部は省本部に直屬す

第廿一條　縣（旗）本部及都市本部に關する規則は別に之を定む

第廿二條　首都本部、縣（旗）本部、都市本部に支部を置くことを得

第七章　分會

第廿三條　本會の組織單位を分會とす

第廿四條　分會は首都本部、縣（旗）本部、都市本部若くはその支部に隸屬す

第廿五條　分會に班を設くることを得

第廿六條　分會規則は別に之を定む

第八章　聯合協議會

第廿七條　本會に聯合協議會を置く

第廿八條　聯合協議會は之を分ちて全國聯合協議會、省聯合協議會、縣（旗、市）聯合協議會並に支部聯合協議會とす

第廿九條　聯合協議會に關する規則は別に之を定む

第九章　會計

第卅條　本會の經費は會費、國庫補助金、事業收益等を以て之に充つ

第卅一條　本會の會計年度は曆年に依る

第卅二條　本會の會計に關する規則は別に之を定む

痩せたいお方には海の方が宜しい

神經質な人には山が適當です 嗜好より健康が本位

都會の暑さをのがれ海へ山へ行かれる人々の多い時になりましたが、海か山かと迷はれる方もおありでせう。これはその人々の嗜好により選ばれる事は勿論ですが、先づ十五六歳以上四十二三歳位までの健康者には海をおすゝめいたします。

これに脂肪過多の肥滿した體質の人は海水浴によつて、適當に痩せる事が出來ますから海が好適です、又海邊の鹽分オゾンは皮膚に刺戟を與へ抵抗力を強くしますから冬の感冒、リウマチス、喘息の豫防になりますし、運動がよい爲食慾はすゝみ、睡眠はよくなり健康はどん／＼增進します以上の原因により健康者には海がよろしく無刺戟な山はむしろ神經衰弱をつくる事があります、しかし海水浴も過度の弊に陷つてはなりません。

男子に比し體質の弱い婦人は一日に二三回、一回の時間は十五分乃至二十分位が適當です。これと反對に虛弱者、痩せた神經質の人、病人は山の方がよろしうございます第一海に比して空氣がよい事です雜沓によつて汚されない空氣山の木々の葉綠素によつてはき出される酸素は豐富です。又塵埃や水蒸氣によつて吸收される事のない紫外線に充分に浴する事も出來ます、其上山は氣候が溫和で冷暑の差が激しくありませんし、海に比して濕度も低いのです。濕氣の關係の大きい事は

肺患者 が梅雨期に最も多く、死亡する事でも分ります。胃腸病、神經系の病人、リウマチ、神經痛 貧血症 慢性婦人病(急性はいけない)腎臟病、動脈硬化症等それ／＼溫泉のきくのは勿論です、入浴も過度に陷つてはいけません。一日に二三回が適當で睡眠を助け慾をすゝめます又有熱患者も余り痩せた人は入浴をさけねばなりません。

汗の豫防にはかうして御覽なさい

美容秘帖 (夏のメモ)

(暑)くなるにつれて汗のためにお肌はとかく汗もが出來たり、荒れ易いものですが、この豫防にはアストリンゼントローションとタルカンパウダーの御使用をおすゝめ致します。

(先)づ外出前には熱湯で絞つたタオルでよく身體を拭きそれから特に汗の出易い腋の下とか、乳下等にはアストリンゼントローションを脫脂綿に含ませて強くすり込み、その上からタルカンパウダーをたゝきつけます

(夕)ルカンパウダーは成る可く質と香りのよいものをお使ひ下さい。パウダーの香りがよいと、香水を用ひる必要もない程に臭をふせいでくれますから。

△「大日本史」によりますと蕎麥の記錄が千九十七年前(承和六六年)に見えてゐまして、その年の七月二十一日畿內の國司に命じて蕎麥を勸めこれを植ゑしむとあります。

△日蓮上人が「報恩抄」を書きあげてをりますのが建治二年即ち六百六十年前の同じ二十一日でした

△アメリカのハリスが最初の日本駐在總領事として下田に來任しましたのが安政三年のやはり七月二十一日。

△横須賀の造船所でドック開きの式が擧げられましたのは明治十七年の七月二十一日でした。

△デンマークの物理學者エールステットが電磁器現象を發見して論文を發表したのは西曆一八二〇年の今日に當ります。

學校便り

月ケ浦から (八) 新京小學校兒童聚落便り

海濱聚落

白菊校六年 網野英夫

「重たい／＼」とつぶやきながらトランクをもつて驛の地下道をとほる、下る時は少し樂だが上る時になるとふら／＼とするやうだ、列車の一番前の車輛にのる、トランクやリユツクサツクを棚に上げる、もうひつくりかへるやうな大さはぎ、やうやくおちついて席につく頃は發車だ、「リリリリーン」とけたたましいサイレンがひびきわたるびつくりするやうな大きな汽笛をたてゝ勇しくうごきだした。ホームの方の席は父母兄姉に別れをつげるために黑山のやうにたかつてゐる。僕も送つて下さつたお父さんにお別れのあいさつをした。

「いつてきいります」と僕達がさけぶと「元氣でいつてこい」。「おたつしやにねー」。といつてみんなハンケチや手をふりかざしてゐる、だん／＼早くなつて見送りの人々の影がだん／＼小さくてつてくる、僕はなんだかかなしいやうな氣がした、席にすはつて本をよみはじめた。ずうつとよんでゐるとスタンプがまはつてきた、僕はさつそく日記帳をとりだしておしてもらつた。郭家店のスタンプだ、あんずの花がついてゐる、

「さうだここはあんずの花で有名だつた」と思はずつぶやいた、公主嶺、四平街とすぎまもなく夜食になつた、おはつてしまふと今度は毛布を出して寢る仕度くにとりかかつた。あまり面白くないので毛布にくるまつた、うと／＼とするころになると誰かが毛布をけるのでさむくて目がさめる。つまらないので起き出して本をよんだ鐵嶺についた。家々の屋根が靑白くひかつてゐた、奉天に近づくと電燈があつちでもこつちでも光つてゐる、驛につくとネオンサインでとてもきれいだ。がたんと少しゆれて奉天を發した、もうねやうととそのまゝねてしまつた。午前二時頃目がさめた。ふとんにもぐつてじつとしてゐる、だん／＼明るくなつた。月は沈み日が出てきた、早い滿人はもう畠ではたらいてゐる。

周水子に近づくと海が見へ鹽田がみへた、周水子驛について旅順線とのりかへ牧城子についた。ホームで竹原先生から注意をおききして、續く出來た宿舍に入つた、先づ荷物の整頓をし食堂に行き朝食をいただいた。おはつたので室にかへりすこしあそんでゐたが先生からふんどしのしめ方を途中で練習した。僕は二度失敗しただけであとは出來た。すこしすると晝食を知らせて來たしで、ごはんをいただきに食堂に行つた。たいへんおいしいので家でたべるよりも多く食べた。すんで水泳の用意をし林の中で開場式を行つた。主事先生のおはなし滿鐵本社の學務課の視學のお方からのおはなしをおきゝし、やがて海岸へうちそろつて向つた。なぎさにてじゆんび體操を行ひやがて海に身を入れた。づん／＼沖へ行くブイの所まで行つたもう口のそばまできてゐる、すこしの間たがやがてりんがなつたのでとなりのブイとゆききしてゐた。濱へあがつた。宿舍へかへると風呂へ入つたがあつくてはいれない、ふんどしをあらつてからだに湯をかけただけでとびだしてしまつた。からだをふいて自分の室にかへつてふんどし及び水泳帽をかはかした。

月ケ浦へ

白菊校六年 岩谷泰三

僕等はじつと時計の針の動くのを見つめてゐた。時間は刻一刻とせまつて來る、時計とのにらみ合ひがしばらくつゞいた。と突如けたゝましいベルの音。「ボウツ」と汽笛がなる。プラツトホームには見送の人がハンカチやぼう子をふつて「さよなら、氣をつけてね」又汽車の中では窓から半身乘り出しさけぶ「いつてまゐります。」

汽車は新京からはなれて南へ／＼と進む。時々こずえの間からちら／＼と見なれた建物が見へる、汽車が進むにつれてだん／＼山が見え始めた僕等はあちらに着いてあそんだことをあたまに繪がく。奉天を過ぎたらうつら／＼ねむくなつた。

大石橋をすぎたころは僕はおきてゐたが先生にしかられてまた毛布にもぐりこんだ。周水子近くなると海が見え始めた。周水子で汽車よりおりてしばらくあそんでゐた。旅順行の汽車がきたのでのつた、旅順汽車ははしり出した。

放送演藝 第二回新人募集

〜募集種目並に規定〜

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人(出演者)募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

一、募集種目は義太夫、長唄、淸元、新內、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす

一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歳以上の男女であること

一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書(又は藝歷)を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註――出演申込書は罫紙に住所氏名(藝名の時は本名も明記)を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書(藝歷)相添へ及申込候也 月日 新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず

一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず

一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す

一、申込締切は七月三十日限り

一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す

一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催 新京日日新聞社 新京放送局

恐るべき黑死病(ペスト)を撲滅致しませう (二)

滿洲國內にも源泉地を發見

次にペスト患者に於て時々ペスト性肺炎を起すことがある、之は後述する肺ペストと感染經路を異にするものであるが、傳染源たるの危險は肺ペストに劣らない、故に腺ペストと雖も防疫上決して輕視することが出來ないペスト菌は上述の如くよく皮膚面より侵入する性質があるから、何等かの機會に同じく粘膜面より侵入してペスト病を起すことがある即、扁桃腺等に第一項ペスト症狀を發するのは之がためである

消化器系統の粘膜面よりペストが感染することは動物實驗上確實であるのみならず、英國ペスト研究團より鼠族のペスト屍體に於て特に顎下淋巴腺のペスト性變化が著しいと報告されてゐる、之は共喰の習性ある鼠族のことであるから、罹患鼠を喰つた爲に第一次感染をなしたものと考へられる、滿洲では未だ注意したものが無い、人類の消化器系統感染は腋窩腺、鼠蹊腺、股腺等より發生するものが多い

三、肺ペスト

直接ペスト菌を吸入せるか又は咽喉粘膜中のペスト菌が呼吸內に迷ひ込んだ場合に起ることが多い、腺ペスト流行に續いて發生することが多い、腺ペスト患者でペスト性肺炎を起したものゝ咳嗽より感染して、所謂肺ペスト流行の端緒を開く場合が多い、肺ペストは急激なる加答兒性肺炎の症狀の下に發生し、無數のペスト菌を含有する多量の血性喀痰を喀出する、又咳嗽によりペスト菌を含む痰汁の飛沫を四散する

斯るものを吸入すれば即ち容易に肺ペストに感染するわけであるから肺ペスト患者は防疫上特に注意する必要がある、咳嗽による痰汁の四散する範圍は通常一米內外などゝ記錄があるが、之は實驗的數字であつて一米內外は確實に飛散するといふべく、一米以上隔てた所も危險無いとは言へない、咳き出された微少な飛沫は空中に浮動して一層廣範圍にペスト菌を運搬するものと考ふべきである

四、防疫上の諸注意

防疫には左の如き注意が肝要である

イ、患者又は病毒に汚染された場所又は物件に接觸する時は成可く頭巾、マスク、豫防衣、長靴、手袋等を用ひること

ロ、患家に立ち入り又は患家鼠族の驅除に從事する樣な場合は常に附近に潛伏せる蚤、床蟲等を身邊に附着せぬ樣注意すること

ハ、ペスト患者發生せる場合は該部落と他の近接部落及び發生家屋と近接家屋との交涉を嚴重に遮斷し患者は直ちに隔離すること

ニ、ペスト患者の死體は原則として火葬に附すること

ホ、有病地に於ては鼠族の驅除に努め、その際擧め防鼠設備をなし瓦斯燻蒸、殺鼠劑の配布、捕鼠器設置等をなし極力除鼠に努めると共に斃鼠の發見に努めること尙殺鼠の前後に於ては蚤、虱、床蟲等を驅除するため石油乳劑を撒布し、捕鼠及び斃鼠は細菌檢查所に送ること

ヘ、有病地に於ては群衆の多數集る場所に立入らぬこと

ト、各自マスクを用ひ唾壺以外に唾を吐かざること

お料理獻立

鱈のたまあげ

【材料】(一人前)

干鱈 二五瓦(約六、七匁)
馬鈴薯 一〇瓦(約六、七匁)
玉葱 二〇瓦(約五、三匁)
片栗粉 三瓦(〇、八匁)
油 五瓦(約一、三匁)
味噌 一五瓦(四、〇匁)
トマト 三〇瓦(八、〇匁)
胡椒、砂糖、適宜

以上で蛋白質一二、一瓦、カロリー二〇二となり無機質もビタミンも完全であります。

干鱈は水につけて細かくし、馬鈴薯は蒸してつぶし、玉葱のみぢん切と共にまぜ、味をつけて丸め、片栗粉をつけて揚げ、煉り味噌トマトを添へます。

揚げ出し

【材料】(一人前)

豆腐 一[illegible]瓦(三二、〇匁)
玉子 二〇瓦(約五、三匁)
櫻海老 五瓦(約一、三匁)
片栗粉 三瓦(〇、八匁)
油 一〇瓦(約二、七匁)
胡瓜 三〇瓦(八、〇匁)
酢、砂糖、醬油 適宜

以上で蛋白質一二、七瓦、カロリー二〇三となり無機質もビタミンも完全であります。

豆腐はつぶし味をつけ、玉子海老をまぜ、箱に入れて蒸し切つて片栗粉をつけて揚げ、胡瓜をつまにして、酢、醬油をそへます。

けふの番組

二十二日(水曜日) (M・T・C・Y 新京放送局)

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
六・四〇 初等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七・〇〇 初等日本語講座(奉天) 講師 近藤喜助
七・二〇 氣象通報(大連)
引續き 朝の音樂(大連)
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏(奉天)
九・二〇 料理獻立(大連)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座(大連) 夏の盛り花(二) 石田汀雲
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京、引續き新京)

晝

〇・〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード)
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝(大連) 奉天大鼓 憶眞妃 唱 欒天館主 鼓子 趙文寬
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 成人講座(哈爾濱) 佛法與科學(二) 哈爾濱佛教居士林副林長 趙國柱
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況(大連)
引續き 日用品値段(滿語)
二・五〇 經濟市況(東京)

夜

[illegible] ニュース(東京、引續き新京)
三・三〇 經濟市況(大連)
四・三〇 ニュース演藝 鮮語
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(廣島) コドモ日本史(七) 浚浦の戰ひ 宮原無花樹
五・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二五 氣象通報、番組豫告
六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報(滿語)
六・五〇 國民の時間(東京)
七・〇〇 落語 我も守れ 柳家金語樓(東京)
七・二〇 ラヂオコメディ(東京) 母の夏祭り 作並演出 伊馬鵜平 千葉早智子外
八・〇〇 琵琶 本能寺 泉旭春
八・三〇 時報、ニュース(東京)
引續き
八・四五 ニュース、經濟市況
氣象通報、番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇
九・三〇 戲劇 狀元譜 黎明國劇社社員(大連)
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

出生

▲本籍岐阜縣現住所曙町四丁目二小川市藏氏二男明さん十三日出生
▲本籍福島縣現住所平安町三丁目二ノ八酒井勝二氏子息正さん十日出生
▲本籍長崎縣現住所朝日通三十五ノ二今田敏輔氏三女敬子さん十日出生

死亡

▲本籍郡馬縣現住所羽衣町四丁目十二ツーリストビューロー廣神政藏氏長男金之助さん(四才)十八日死亡

婦人俱樂部 (八月號)

◇特輯の「簡單に出來る家庭染色」の如き一般の基礎知識と應用製品の二部門に分ち、誰にも了解され、實行され得る樣に苦心工夫を凝し、これに三十數頁を使用してゐるが、質からも量からも仲々簡單なものでない

◇長篇小說陣も、人氣を集めた五大篇、寫眞特輯の、「流行歌謠寫眞大畫報」は豪華版

◇評判の實用記事には「夏休の有効な過させ方座談會」「夏かゝり易い病氣の豫防法手當法」「夏の姙婦と安產の心得」「日焦け止めの方法」「夏の家庭料理二十五種」其他、依然盛澤山利益澤山である。

◇それで附錄はといふと「六大書の傑作色紙」が袋入で一組精巧な印刷技術は、肉筆同樣の感じを出すことに充分成功してゐる。他に漫畫本が附いてゐる。

「日の出」特大號

四週年を記念した八月特大號には、百五十頁の本文大附錄、カラーセクションに角田喜久雄の新揭載小說「變化如來」などを蒐めて八百頁近くの堂々たる記念號となつた。呼物の一つは本文大附錄の「探偵、餌物實話集」で收むるところ八編、筆者はみな事件の第一線にあつて活躍した刑事連だち「鳳來寺山の傴僂男」における「ノートルダムの傴僂男を想はせる殺人「兇盜の妻の貞操」における人間愛「陰謀團の巢窟を衝く」の決死の捕物陣など興味深い。夏向の座談會として、尾上菊五郎、花柳章太郎、粟島すみ子等の「旅の珍談持寄り會」と海底の神秘をさぐる「潛水夫の座談會」がある。變化に富んだ點では「夏の怪奇夜話」は異色ある特輯妖刀をめぐつて起る血の慘劇を語る本阿彌光遜の話南洋一郎、突如として南海の涯に浮び上る骸骨船の怪、さては早川雪洲の「霧の夜の殺人街」など夏尙寒いスリルの讀物として歡迎されやう。中田忠一の「猛獸生捕りの祕法公開」その苦心の程が窺はれる。齋藤巍洋の「水泳上達の祕訣」は海のシーズン、絕好の案內書である。紙上コーチも手に入つたもの、鶴見退助の「銀幕ナンバーワン物語」は痛快、小說欄には角田喜久雄「變化如來」がある。ユーモア長篇、南達彥の「笑ふビル街」の朗かさ、土師淸二の「生贄京人形」長谷川伸の「一旅之助騷動」の讀切などを添えて小說欄は盛澤山の賑かさである。「日の出」八月號定價六十錢、東京、牛込矢來、新潮社發行」

學藝

檢討の次に來るもの

近東綺十郎

（一）

本年の滿洲文學界の上半期は滿日を中心として論究された『滿洲文學（植民地文學）の再檢討』に殆んどその精力の大部分を消費されたと言つてよからう。私は今〃再檢討〃と言ふ文字を使用したが、之は昭和五年の大內隆雄君等が移民文學社その他に於て、命題への方法は少々異なつてはゐたけれど、第一次とも言ふべき植民地文學を檢討してゐることに對して言つたものと御諒承願ひたい。即ち私に言はすれば、古くは大內隆雄、篠垣鐵夫、群家陸夫、大谷宏（健夫）の諸氏たちから、今回の西村、武川、諸谷、青木その他の諸君によつて、滿洲文學論は第二次の檢討を經た譯である。私なども及ばず乍ら此等諸君の驥尾に附して在滿七年を滿洲文學の播種成育の踊りを踊つて來た。

然し乍ら、本年度上半期に華やかに幕を開け盛んに議論せられた華やかなる命題も、此の儘では單なる笛吹きに終る恐れが充分に有る。

滿洲文學の檢討を單なる歷史的意義だけに終らせ、笛吹けど踊らずに終らせるのは自他共に全くの本意でない。そこで之が成育と結實を導くのは、滿洲に於ける若き評論家と作家の仕事であり、その任務でもあらうと私は思ふ。一言にして言へば形影相伴はないと言ふのは現在の滿洲文學そのものではあるまいか。勿論我等は現在滿洲に於て小數ではあるが優秀な評論家たちと作家たち（文學を勉强してゐる人たち）を持つてゐる。

評論家としては上記の諸氏、作家としては大連、奉天、新京、哈爾濱にそれぞれ活躍しつゝある人々がある。

思ふに滿洲文學の結實は、之等の評論家が、滿洲と言ふ客體に搖かれた作家と言ふ種子に對し、日光を與へ、水を與へて、之等の成育せんとするものに對し充分の指導と、優しい庇護助成とを捧げてこそ、現實的な意義があるものと考へる。

（二）

即ち私は之等評論家のために具體的な現實的な問題を提出したい。それは〃滿洲文學の檢討〃によつて、一つの命題を樹立した諸君に對して、凡有の現實の角度から之を發展せしめ完成せしめんことを望まねばならないのである。之が眼前の仕事としては、現在に滿洲の作家達によつて發表せられつゝある作品を對象として、之を批判し解剖することによつて先づ滿洲文學の方法的發展を指導し誘掖して貰ひたい。これこそは滿洲文學リアリズムの第一問題であり、之無くしては過去凡有の名論も卓說も何等の意義を遺さない線香花火に終るであらうことを寒心するのである。

現在、月々の文藝作品の發表せられてゐるものに『新天地』『滿蒙』『滿蒙評論』（大連）『滿洲行政』（新京）等がありその他に隔月刊の〃作文〃他二三があると思ふ。滿洲に於ける作品の貧困と言ふことは從來も屢々言はれたことであるが、これは作家の責任であると同時に、批評家にも全然その罪なしと言へぬ。殊に滿洲に於ける作家と批評家とは滿洲文學の問題がある限りに於て脣齒輔車の相關的連帶的關係に置かれるべき存在なのだからである。精魔する作家と、肥料を忘れぬ親切な（微溫的の意には非ず）評論家とに依つて滿洲文學は成育し結實するものだと私は考へる。そこで第一次第二次の檢討に依つて、大體に於て客體を明らかに、出發點を切つた現滿洲文學の第一段階とも言ふべき情勢に立つ時私は切に此の二者の密接なる提携と、從來お互ひに仇敵視し合つてゐた小乘的態度を捨てよりよい相互摩擦の方法を選ぶべきではなからうかと思ふのである。（七月十八日）

暑中蟄居

桃北好澄

又とない機會であるが、その日になつて、旅費の工面がつかぬので急に悲愴な顔をしたが、斷られて埃のたつ道を步いて歸り乍ら、もう氣は濟んでゐた。切迫つまつた心が何かの柏子にクルリと腹をかへして打耕やされてゆく、その道程に訶るふうであつた。あくせくとした日常をおのずから振返り、無理をしてまで旅をする事もあるまいと諦めるのである。」

部屋の中まで延びてくる夏日の中に汗をかき、「銀座八丁」を取出して讀む、五十嵐といふ政治雜誌記者がはつはつと吐き出すやうに笑ひ乍ら酒や女に浸切つてゐる筋に感心し、無暗に煙草を吸つて孱弱な肉體は參り、埃つぽく古びた十疊の室に此の身一つが困り拔くのであつた。

夕方になると激しい吹降りが來た。二階の窓から、物產館の木立に音立てて降る雨脚を見てゐると、水沫に面をあげてゐるその實感が湧き、今は、愛憎に悶々とすることなど微塵もないのだと自分の顔貌を感じるのである。

「今朝も手首までひたした水源の溪流を思はすひややかな水は、盥のなかの衣類をおとすとともに汚れた血にみちたその時機の自分の肉體も浮らかにしてくれる氣がした。」―新潮八月の爆音といふ小說には、洗濯は女性のみに與へられた不思議な攝理の期間に烈しく起る欲望であつた。と書いてある。

檢の葉に雨滴が連つて光るその珠玉を遠目に眺めてゐると何か韻事を思遣るやうな切なさで、心がしんと沈んでゆくのであつた。

二年振りに逢ふた友人に誘はれて夜は扇芳會館に行く。

私は踊れないのだが、時々は見てゐると心が新鮮になつていろいろ面白いのである。マイクの前に佇つて男女の歌手が（二人は若い）を唄ひ、すると暗いホールで踊るのだがくろぐろとした足捌きの埃ひとつ立てず、くろぐろとした魂が揉合つてゐる光景に、おのずから眼が吸付くのである。（アイ、ラブ、ユウ　愛してね。私は弱い女ですもの）、私は歌を聞き、友人が白いドレスのポップの女とばかり十四、五遍も踊拔く一向の力に嗟嘆しつつ、おとなしく水を呑んでゐるのであつた。

世界傑作全集を申込む。お氣に召す儘眠つてゐてもいゝ此の先數日が、考へると恐ろしく退屈に思はれる。いつもの癖で仲々眠らず、亂雜な考の揚句一日延ばしに延ばして來た親父への返書を書からとして、途中で步め、隨分氣力がなくなつたものだと、他人の眼になつて、無氣力を呆れるのである。

官場現形記 (108)

李寶嘉作　大內隆雄譯

―第十回　老婆を怕れ別駕擡轎し胞妹を送り和尚多事なり　その一―

さて話は山東巡撫の代理胡鯉圃が外國人から難題を吹きかけられ、愁眉をとざしてゐた所に外務部からの電報が來て、きつと此事件が擴大したのだと慌てた所までであつたそれを開いて見ると、別の要件で大した事件でも無いことが判りやつと安心した。彼はやつと安堵したが、司道に向つて言つたのだつた。

「將來わしの運命はきつと外國人のためにやつつけられてしまふ。まあ噓と思ふなら見てゐたまへ！」

みんなはこれに答へやうも無かつた。陶子堯の姉の夫たる洋務局の老總は仕事によく慣れてゐた。で幾らか根據ありげに口を開いて言つた。

「外國人つてのは情理といふものを解しないんですね。あれに委して置いたにしても、委せないとしてもやつぱりさうでせうよ。私は十七歲で省に來て外人關係の仕事をやりそれからずうつと三十數年、大小色々の事件を扱つて來ましたが、一つとして駁された事はありません。この陶つてのは私の親戚ですが、年齡は若いし、閱歷は淺いし、これまでこれといふ仕事はやつた事が無いし、今度はじめて外國人と交涉して何が出來るもんですか？私の考へでは、あなたから電報を王道台にお打ちになつて、向ふの現場で問題を片付けて貰ふやうなさつたがいいですよ。あつらへた機械を若し返せるなら、それでもそれは知れたものでせうよ又若し本當に返せぬのだつたら、仕方が無いから、損になつても買つてしまふんですね、別に四萬の賠償を要求するつてのは、ただそんな事を言ひ掛りにしてゐるだけでせう。決して承諾することは出來ません」

胡大人は

「何としてもあんたは西洋人關係では慣れてゐられるんだ幸ひ陶つてのは親戚なんだから、今の問題はあなたに御心配願はう」

さう言つて客を送り出した。

陶子堯の姉の夫は、其處を辭すると直ぐ電話局へ行つて義弟に早く用事を濟して歸つて來るやうに打電した。又體裁上、王道台にも打電して宜しくやつて貰ひたいと言つてやつた。しかし實際はこちらで義弟のために相當に宜しく取り計つてやつたのであつたすなはち王道台の外國行に關して要る金は役所の方に話して別に山東から王道台に送らせるやうにし、以つて王を安心させたのであつた。王道台としても自分に要る費用だけあればいいわけで、同僚の顔も立て、陶子堯に實際に落度があつた所でむしろそれを〃ばつてやることも出來るわけだつた。

話は兩方に分れる、さて王道台はまだ上海の宿屋で金が手に這入らぬので大いにいらいらしてゐた。一日、食事の後、周を又しても使ひにやつて催促させやうとした。周は言ふのである。

「わたしはもう高陞棧の戲居に足型で穴があく程行きましたがそれでも會へんのです。先生が遊びに行くあの女の家にも何度も探しに行きました所が今は來てないとか、來てたがもう歸つたとか言つて、部屋には簾が掛つてゐる、そして別な客人だと言ふ、だからだしぬけに這入つて行く事も出來ません。いま宿へ行つたつて、きつと會へはしないでせう」

王道台は

「お前が探さんから會へんのだ。今度は行つて、若し今後も斯ういふ風なら、おれは本當に正式な手段を取るつもりだぞと言へ！」

新著

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大日本麥酒會社三十年史　明治三十九年、日本麥酒札幌麥酒、大阪麥酒の三社が合同して成立しての創業以來の社史、その後の買收合併、麥酒界の統制等を記錄更に日本及び外國に於ける麥酒の起源と發達を述べた百三十頁餘を加へた大册である（東京市京橋區銀座七ノ一、大日本麥酒株式會社　非賣品）

△昭和寫眞時報（七月號）　高畑隆治「硬、軟調原板救濟の研究」S・U生「時計付暗室燈の作り方」外作品多數を掲載（東京市京橋區銀座三ノ三、昭和寫眞時報社、十錢）

△新詩第二篇　滿洲帝國國民文庫第八集として刊行されたもの氷斐「黎明」以下二十七人の新詩作品を收錄、更に孫虛生「詩に新しき出路を闢け」李守仁「十字街頭の詩壇」竺叔「詩の劇作問題」孫虛生「新詩と舊詩略詩」の四篇を添へたもの（新京市東六馬路、大同報社、一角）

△現代實用支那語講座第四卷（會話篇第三）　王屋仲一氏編の本篇は第一篇を散語問答とし、第二篇を應用會計とし併せて四十八篇、二百六十二頁より成つてゐる、全十册のうち第一卷の基本篇に續いて發行されたものであ（東京市本鄉區本鄉二ノ二、文求堂、一圓）

△大吉林（七月號）　南崖「吉林の話題」吉林當面の問題九つを取り上げたもの、木谷朝夫「生活雜記隨想」牧牛生「ほろ醉ひ吉林」それぞれ味あり「吉林に欲しいもの番附」巧みに吉林に缺けたものを語つてゐる、安彥砂人「吉林俳句會」佐藤九樂「小白山吟行」「吉林展望風景巡禮」等ローカル・カラーを溢れさせたもの（吉林市大連門裡、大吉林社俳華堂、三十錢）

血で綴られた戰慄ソ聯の實狀　本日休載

夏もこの眼薬！

スマイル

推奬　醫學博士 中村辰之助先生　醫學博士 仁藤隆作先生

スマイルは　四季到るところ……常に壓倒的な好評と信頼を以て迎へられる眼科藥中の新鋭です。

特に、スマイルの誇りとする處の顯著な消炎作用は、ギラギラと焼きつける様な夏の紫外線によつて起る、眼内の有害な炎症をも爽快に鎮靜せしめる効果があり

従つて、海へ山へスマイルの携行によつて

貴下の双眼は眩しい夏の外光から快適に保護されます

一般眼科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれば藥液中へアルカリの遊離を見、又藥液に接觸した一部分から往々夾雜物（ゴミ）の混入あるに反し、スマイルの容器は硬質ガラス製なる爲め前記の如き憂ひは更になく、口栓も不溶解性のグツタベルカを使用しあれば夾雜物や濁りを生ずること絶無です。

定價　二十五錢　四十五錢　藥店百貨店にてお求めありたし

Smile

總代理店　玉置合名會社　東京・大阪

S—15

國都著名醫院案内

善生堂醫院　内科・小兒・產科　婦人科・物療科　院長 河野五百里　記念公會堂前　電話3三一七一番

順天醫院　内科・外一般　日本橋中谷時計店向入る　電話(3)三八九〇番　○同分院　東三馬路　内科產婦人科性病科　院長醫學博士小橋茂穗　本分院共入院設備完全

鈴木病院　新築落成　產科婦人科(病室完備)　醫學博士 鈴木 起　新京清和街七〇二(白菊衆南三丁)　電話2一八八七番

植醫院　新築落成　小兒科・内科　花柳病科　病室完備　新京興安大路二一五　電話22一五八〇番　一九九八番

安達醫院　内科・花柳病科　產婦人科　入院設備　日本橋通城内入口　特別市永康胡同五　電話2一二九〇番

畑醫院　内科　性病科　產婦人科　院主 畑 基　產婆 花岡ユキ　新京新發市豐樂路　モンテカルロ南隣　電話二一一三二〇番

新部醫院　院長醫學博士 鶴村佑一　内科、小兒科、婦人科、皮膚、性病科　一×一各科專門　入院設備　新京梅ヶ枝町三丁目　電話3 二七六四番 大四八〇番

川田醫院　眼科專門　醫學士 川田重道　新京東三條通り　假事館前入る

太田醫院　小兒科專門　入院設備　新京神社南隣　電話3三八三九

三谷醫院　呼吸器科　胃腸病科　レントゲン科　新京 祭智路一〇八　電話二一四八九六番

堀山醫院　產科　婦人科　入院設備　新京蓬萊町一丁目　電話三一三一八一

肥後醫院　產婦人科　花柳病科　女醫 井 勢子　小兒科　内外科　院長 肥後弘千　ダイヤ街老松町朝日通　入院隨意　往診電話3 三五七〇九番　三二二九番　醫院 藥劑 元千代

外科性病　上山醫院　院長醫學士 上山 大　(入院時隨)　朝日通廿一番地　電話3 五七九五番

同仁病院　皮膚科、泌尿科　外科、性病科　新京富士町二丁目一　電話(3)二六〇六番

本欄廣告取扱　「國通」滿洲國通信社

G—22

天下一品

あなたの食慾を増進させるにはキッコーマンを用ふるのが捷徑です

暑中の御贈答は御家庭同にキッコーマンを御利用下さい

樽……十六立詰　籠……八立詰　壜……二立詰

キッコーマン醤油

宮内省御用達　野田醤油株式會社

割烹　藪虎

鰻かばやき　どんぶり

日本橋通　電話3一三四四五番

疊の御用は　絶對信用のできる

鵜殿兄弟商會

電話(3)二四八二番　室町公學校前

生花　造花　骨董

新京村田出張所　哈爾賓モストワヤ街

ヤマガミ

電話三二九〇番

—味覺で立つ—　青葉

喰を生じて大評判　●鰻かば焼ト丼●

三笠町二丁目

食道樂　青葉

電話3二九四二番

資本金　一億圓全額拂込濟

積立金　一億二千九百十五萬圓

横濱正金銀行

新京支店

本店　横濱

支店及出張所

東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、倫敦、巴里、漢堡、伯林、紐育、桑港、羅府、シヤトル、布哇、リオデジヤネイロ、シドニー、アレキサンドリヤ、カルカツタ、蘭貢、新嘉坡、スウラバヤ、バタビヤ、スマラン、馬尼拉、香港、廣東、上海、青島、漢口、天津、北平、營口、大連、奉天、小西關、哈爾賓

銀行代表電話　三、六一一　支配人舎宅3　二、一七　共同舎宅　二、六二二　支配人代理　公舎用　二、三七〇　二、九六九

月刊雜誌

パイロット各高級萬年筆　オルトラ　特約販賣店

高級文具　和洋紙　製圖器具　學用品　事務用品　ちり紙

新京吉野町二丁目

ミツワ屋書店

電三一二三三二一番

輸入組合加盟店

酷熱下の都民へ贈る 納涼、水浴兩列車
土、日曜を公主嶺や松花江へ 愈よ廿五日から開始

驛・BT・主催　本社後援

酷熱に喘ぐ市民お待ちかねの納涼列車は本年も新京驛、ビユーロー主催、本社後援でいよ〳〵來る二十五日から八月末日まで毎週土曜日、公主嶺大屯の廣野で大々的に催ほすことになつたが本年は納涼列車とゝもに之と趣を變へた水浴列車を京濱線松花江々上まで毎週日曜日に運行する案が決定、來月一日、二日は舊暦六月十四、十五日の滿月を利用して觀月大會をかねて納涼水浴列車を催される、一夕の涼をもとめる市民たちから家族づれの申込みが殺到するものと係員一同大準備中である

▲納涼列車第一回は二十五日（土曜日）午後四時三十分新京發公主嶺へ、かへりは午後十時十九分、會費は大人一圓三十錢小供、八十錢

▲二十六日（日曜日）の第一回水浴列車は午前九時新京發松花江へ松花江では水浴ボート遊び（ボート數隻用意あり）で北滿の涼氣を滿喫し午後七時四十五分發新京に歸着、會費は大人二圓二十錢小供一圓十五錢會員はいづれも二百名限り、希望者は驛（三―二〇一六）ビユーロー（三―三三九三）まで至急申込みのこと、尚公主嶺ゆき納涼列車には日本ポリドール蓄音器會社の應援でレコード美女の出張サービスがある

輪組の旅館經營に 旅館代表反對陳情
昨日久末理事と會見物分れ 大々的運動起さん

新京旅館業組合代表遠藤（名古屋）五味（富士屋）大道（大和旅館）光永（吉田屋）等の諸氏は夕刊既報の通り二十一日午前十一時輸入組合に久末理事を訪問、輪組の新ビル內ホテル經營に絕體反對の意を表し種々陳情したが久末理事からは今回の計畫に對する經緯の說明あつて輪組側としては組合の事業合理化のため既定方針を通す意向あるため旅館業者代表はなほ輪組が本來の使命に立ちかへる樣將來の善處を希望して午後一時半辭去したが、一同は直ちに寄葉に集合し今後の態度に關し種々協議した結果、この問題はひとり新京のみならず全滿十七都市に波及する恐れありその影響は甚大なる故あくまで初志貫徹に邁進の結束を申合はせて四時散會した

〝旅館業者への影響はない〟 久末理事談

會見後久末理事は語る

輸入組合がホテル經營をする事に就いて旅館業者側から相當反對意見もある樣ですが、當組合のホテルと言つても室數はわづか十六室程度で全新京の旅館業者にそれほどの影響を與へるものとは考へられません、既に設備その他も大體出來てゐるのですから問題を起されても少し遲すぎると思ひます、當組合のホテルが若しいけなければ他の某々會館といふ種のものは全部いけないわけでこちらのも商人會館或は貿易會館と言つた種類のものでホテルといふより宿泊所です、當組合は全く內地貿易商と當地加盟商との間に立つて事業の合理化と言ふ點に重きをおいて計畫したものです

〝新京のみの問題でない〟 遠藤代表語る

旅館側代表遠藤氏は語る

久末理事に會見して種々御意見を聞きましたが、旅館組合として此の問題に關して出かたが遲かつたと言ふ點は決して遲かつたのではなく全く寢耳に水とは此事です、誰しも新建築が三階になると言ふ事は知つてゐましたが、それは公共機關たる組合本來の使命として商品陳列所の如きものが增設されて然る可きものですなほ又わづか十六室とは言ひますが、全滿十七都市に次々に此の問題が起つた場合の事を考へれば我々は決して新京のみの問題ではないと考へてゐます、輪組は低利資金の融通を受け、顧客筋にしても直接連絡がある等我々業者とは格段の有利な條件そなはつてゐるので到底太刀討は出來ません我々としては輪組は輪組として全く本來の使命に立ちかへつて頂き度と思ふだけです、何れ識者の公平な御意見も伺つた上それ相應の對策を講ずる準備も持つております

京濱線の豪雨慘禍

京濱線水害は昨朝に至るも尚は減水を見ず國山陶賴昭間一、一八キロ附近は目下水深三米に達し濁流滔々として流れ豫想外の難工事を極めて居る（寫眞は蔡家溝三岔河間の流失個所）

滿鐵綜合事務所 廿七日移轉式

新京地方事務所、鐵道出張所、經調出張所、商事部、營業所等在京滿鐵各機關を綜合的に收容する滿鐵綜合事務所は去る廿日竣工、工事請負の錢高組より滿鐵側に移管されたが屋內設備も近く完成、廿四、五、六の三日間をもつて移轉を完了するので廿七日移轉式を擧行、愈々中央通りの一偉觀として國都にデヴューする事となつた、この建築は去年六月三日錢高組の請負で起工したもので總工費七十四萬圓總建坪九、七二四平方米、地上四階、總地下室、實用向きの近世式建築で增築の餘地を多分に殘してあり、增築完成の曉には總建坪に於ては東京の丸ビルに比肩し得る大建築である

京濱線復舊成り
廿二日より徒步連絡で運行

復舊にかなりの日時を要するものと憂慮されてゐた京濱線三岔河―蔡家溝間の路盤流失個所は廿一日早朝漸く復舊を見、陶賴昭―國山間の約百米に亘る橋梁流失個所も廿一日一杯で假橋が完成する見込が立つに至つた

之により滿洲交通の幹線に大支障を來せる水害も鐵路從業員の必死の努力により征服され廿二日早朝を期し、左によつて旅客列車の連絡運行が開始される

なほ列車時刻は左の通り

▲新京發は午前七時四十五分午前九時十分、の兩列車は國山發ハルビンゆきに連絡あり午後一時發列車は陶賴昭までさきの連絡なし

▲ハルビン發午前九時四十分午後一時五分は陶賴昭發新京ゆきに連絡あり午後九時發は新京ゆきに連絡なし

拉濱線は 廿五日全通見込

【奉天國通】拉濱線水曲柳、平安間一五七キロ呼蘭河橋梁の復舊は廿五日完成列車運轉開始の見込み

協和會電業公司 分會發會式

協和會電業公司分會發會式は廿一日午後四時から電業社宅で開催、同公司小池總務部長を分會長とし分會員數は千百名である

總務廳分會發會式

國務院總務廳では二十一日午時一時協和會分會發會式を擧行、滿場一致を以て神吉次長を分會長に推擧したが、席上特に來賓として列席の張國務總理より回ラン訓民詔書の宣讀あり頗る盛會であつた

協和會新京滿鐵分會 結成式を終る
昨日西廣場小學校講堂で

滿洲帝國協和會新京滿鐵分會の結成式は二十一日西廣場小學校講堂で擧行された

來賓關東軍參謀長代理竹下大佐、協和會新京特別工作委員長牟田敏治、滿鐵理事河本大作諸氏、新京滿鐵各ケ所長以下社員約一千五百名參集

正午後三時二十分サイレンを合圖に高山世話役開會を宣し一同日滿國旗に對し最敬禮、武田委員長忝しく回らん訓民詔書を奉讀伊藤委員滿洲帝國協和會綱領

滿洲帝國協和會は唯一、永久擧國一致の實踐組織體として府と表裏一體となり

一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し

以上建國理想の實現道義世界の創建を期す

を朗讀高山世話役分會設立に到るまでの經過を報告、武田委員長座長となり分會章程を一同に諮り滿場一致拍手をもつて決定、稻川委員分會長に武田廉雄氏を推戴しては如何と滿場に諮りこれ又拍手をもつて贊成決定、武田分會長一場の辭示を述べ顧問に河本理事を依囑高山幹事長以下當任幹事幹事評議員班長をそれ〴〵任命分會宣言

本分會は回ラン訓民詔書の聖旨を奉戴し滿洲帝國協和會綱領に基き行動し本分會の理想たる運營充實を期し以つて帝國々運の隆昌と滿洲帝國協和會の向上發展に努むべきことを宣言す

を朗讀、ついで高山幹事長分會員宣誓

本分會員は協和會綱領に基き章程に遵ひて行動し協和會員たるの本分を盡し一致結束して本分會の發展に獻身すべきことを宣誓す

を朗讀、牟田特別工作委員長關東軍參謀長代理竹下大佐の祝辭があり午後四時盛況裡に閉會した（寫眞は武田分會長の宣言朗讀）

新京旅館業幹部 挨拶に來社

新京旅館組合幹部富士屋旅館主五味氏、北滿旅館主岩吉氏名古屋旅館主遠藤氏は新京輸入組合の旅館兼營反對決議を提げ二十一日別項の如く久末輪組理事と會見後、挨拶に來社した

各個所對抗庭球
けふ申込み締切り

本社主催各個所對抗軟式庭球大會は庭球ファン絕大な讚同裡に續々申込 受附けてゐるが、廿二日一杯 以つて締切る事になつてゐる から未だ申込無き個所は至急監督名マネヂャー名選手名を本社事業部まで通知ありたい電3―三八〇番

値段と味で嫌はれた 滿洲産サッポロ
料理屋では日本品買入れに決す

全滿左黨家の期待をもつて生れ出でた滿洲産サッポロビールは先月上旬から全滿に賣出し賣行きを見せて來たが內地產のサッポロビールと値段の點は一錢も變らず全く左黨の最初の期待を裏切つて仕舞大新京料理店組合カフエー組合の如き大量消費する向きではこれまで數回に亘つてビール會社側に滿洲產サッポロの値下げ方を陳情してみたが誠意ある返答もなく、一方ビールの季節になつて滿洲產と內地產の區別を知らぬ連中も滿洲產を口にする每に〝味が變だ〟〝ホップが混つてゐる〟〝うまくない〟と不平を洩してゐるので大新京料理店組合ではこゝ一週間程前から話合ひ同一値段ならお客の口に合つた好評の內地產サッポロビールのみを使ふことに決定ビール會社にも內地產のみを送り屆けるやうに注文し現在では殆ど內地產ばかり使つてゐる、此の現狀を見た外新京のカフエー組合、飲食店組合側でも近々この種の手段を講ずるのではないかと見られてゐる

銷夏讀物 (二)
日本水泳界の回顧と その泳法に就て
齋藤忠良

昔から日本各地方で發達して來た泳法にも種々あつて吾々が未だ知らない樣な流儀や型が何處かにあるだらうと思ふけれ共先づ日本泳法の代表的なものとして誰れでも知つてゐる流儀は、水戶の水府流、伊豫松山の神傳流、伊勢の觀海流、有明の小堀流なのであらう。是等の各流儀も明治時代になつてから各分派が出來て何々派何々派となつたが要するに根本の泳法には何等の動搖もなく夫々の特徵を以つて大正の初め迄各流派相競つたものである。敍上の各流儀も德川時代各地方の藩主が一つの武術として奬勵して來た爲めに、研究もされ發達をして來たのであつて、川を道場とした國では流水に適する樣に、池や湖水を道場とした國では靜水に適する樣に、又海を道場とした國では波浪に適する樣な泳法が發達して來たことは完く自然の勢であつて皆夫々の長所を發揮して來たのである。それが明治に入つてから各流儀の師範が多く東京に集るやうになつたので自然今度は隅田川を道場として夫々の流派を普及す可く川岸に小屋を建てて生徒を養生したのである。從つて上は言問から下は永代まで川の兩岸に各流派の看板を掛けて生徒を募集したので子弟は誰れでも其の好むところの流派に自由に入門して敎へを受けることが出來るやうになつたのである。明治四十年代には橫網河岸と濱町河岸には各流派が軒を並べて之れ見よがしに獨特の泳法を見せたものである東京市の發展と隅田川の沿岸に工場が素晴らしい勢で增加して來た爲めに河水が事々不潔になくつて到々隅田川の水泳禁止と云ふことになつてしまつたのである。それが大正の初めだと記憶してゐるが、その爲めに沿岸の水泳場も許可にならず、遂に今日のやうに芝浦埋立地へ場所變へとなつてしまつたのである。

これ迄の時代を吾々は大川端時代と呼んで懷しがつてゐるのであるが、何故懷しいかと云ふと此の時代を限り事實日本泳法の發展は阻止せられてしまつたからである。それでも當時大阪や橫濱や東京でも千住あたりに二三軒水泳場があつて各流儀の看板を掲げてをつたが勿論昔日の隆盛さは見る由もなく逐年日本泳法は衰微の途を辿る外はない有樣になつてしまつたのである

芝浦の埋立地に移轉後も流派の看板丈は掲げてゐた小屋もあつたが、大川端時代と異つて女子供でも木戶錢さへ拂へば誰れでも入場が出來て場內には賣店まで設備して飲み食ひは勝手と云ふ海水浴場の脫衣場と化してしまつたのである。勿論その中にも赤帽を被つた先生がゐて少數の生徒を月謝で敎へてゐた小屋もあつたが、根がお茶屋化した海水浴場であるから敎へる先生も敎へられる生徒も身が入る筈もなし、又組織的の敎授法もやつてゐなかつたから當然水泳術の進步なぞと云ふ事は思ひも寄らなかつたのである。それが其後クロール泳法が流行するやうになつてからと云ふものは、益々惰落してしまつて日本泳法の種類さへ知つてゐる者が少くなつてしまつた樣な譯である。

印鑑偽造 行使犯人御用

朝鮮平安北道龜城郡生れ張光明（二二）は廿一日午後一時ごろ新京鐵道北軍用路附近を徘徊中新京署鄭、張兩刑事に誰何され逃走を企てたが逮捕とり調べると張はさる十八日京城府本町三原商會に傭はれ中主人の印鑑を僞造し得意先から白米三叺、四斗分時價五十九圓七十五錢集金橫領して二十日新京に逃げて來た旨自供した

納涼相撲開始

市民納涼相撲大會は東京大相撲幕下力士（龍王山、吳錦、雲仙嶽その外四十餘名）の出場で二十二日から向ふ一週間每夜六時から十時までダイヤ街一條橋詰大相撲場跡で催される、飛入勝手、番外初切、相撲甚句、飛付五人拔その他入場料金は場內整理として大人二十錢、小供十錢、なほ體育聯盟相撲部 大新京日報 商工日報社並び本社後援である

植田軍司令官 旅順へ

【大連國通】滯連中の植田軍司令官は廿一日午前金州視察の豫定を變更、午後三時星乃家發旅順を視察した

謝大使令息歸滿

【大連國通】駐日滿洲國大使謝介石氏令息は夫人令妹同伴廿一日午前十時入港の吉林丸で歸滿着連した

妖魔往來（上映上演）

桃川燕二演
内山鉦太郎畫

好奇心は忽ちふらくと起る、八郎は刀をもつたなりぶらくと華表の前へきて見ると、實に匿はず一人の女が俯伏に倒れてをりまする樣子、殊更に怪しむべきは其の女の身體の上に一匹の黒猫がチャンと乘つて人を射る如き眼差し、八郎の姿を凝視してをります。

『アイヤ女には違ひないが全體何うしたのだらう、倒れた上に猫のゐるのも不思議、扨は此境内は魔の世界、狐狸妖怪の類が戲ひをたぶらかさんがため女の姿となつてゐると見えたり、化猫の石橋の怪といひ來るべき場所でないところに女がゐるといひ、思ひあはすれば正しく怪物、たゞ一擊』と既に愛刀丸を拔放さうとしたが、『いやく人の影首を匿くは勇士の恥るところ、狐狸にあれ妖怪にあれ正體を失つたところを刺すといふは卑怯である』

八郎考へ直して其女を介抱して

『ヤアヤッ』

と活を入れると件の女忽ち息を吹返して前斷きあはせ八郎を見上げた、年は十六七。美しいの何のと言つて立てば芍藥座れば牡丹、歩む姿は百合の花と形容すべき物の恰好、其上嬋妍窈窕たる顏は傾城傾國の色でございます、

年は若し木石ならぬ宇都宮八郎斯る美人を見ては妖怪變化と疑つた心もどこへやら、

『御婦人お氣がつかれたか』

『ハイ、何方樣かは存じませんが入足稀なる氷臼ケ丘の暗夜、御介抱下されて有難う存じます』

『シテそこ許は何れのお娘御ぢや、入足稀など御承知でありながらこんな夜更けに』

『お疑ひは御尤もでございます平前は上河原町にて質渡世を致して居る山際甚五左衛門の娘お律と申す者、父五左衛門は今年六十一際の本卦返り、久しき老病に醫者も匙を投げ、此上は神佛の御加護でもう一度本腹させたいとの願ひ、この八幡樣へ三七日の日參今日が滿願の日であつたのに父の病氣は一層惡く、夜にいたる迄も側を離れる事が出來ませぬ四つごろ漸く眠りにつき、スヤくと眠んでゐる間を見計らひ、八幡樣へお詣りをした戻り道此處迄くると化猫の方から火が飛んでくると鼻の先で消えました厭なにほひと思ふ間もなく氣を失つて終つたのでございます』

『ハ、ア……ジア見ると御身も彼の陰火にやられたすつたのだな、いや危い事く、拙者も同じく火に祟られ一時氣絶をしたのでござつたが、かくお目に掛る以上は最早大丈夫、拙者お宅迄お送り申さう、決して御心配なさるな』

『それは御親切さまに有難う存じます、何分どうぞ』

『然しちよつとお尋ねするが、そこ許が性を失つてをられた其上に、一匹の小さい猫が……』

『エ、ッ、氣味の惡い』

『イヤ驚かれるな、拙者は其の小猫はそこ許がつれてこられたと思つたのでござる』

『イヤ何う致しまして、親父が九死一生の神詣りに左樣なものはつれべき筈はございません』

『それもさうだ、然らばお送り申さう、定めしお宅でも心配されてをられやう』

『それではお願ひ申します』[illegible]打擲つて立打つたとき[illegible]。

『ニャー』

『アッ吃驚した』

といつてゐる内にもう猫はお律の裾にじやれついて離れない。

『不思議だな、こんなところに猫はゐるだらうか、こんな猫が近路ついてゐるとは……』

『誰かに棄てられたのではありますまいか』

『或はそんな譯かも知れん』